

付録/外部機器連携/ 困ったときには

メニュー一覧.....	420
ダイヤルボタンの文字割り当て一覧.....	430
記号・特殊文字一覧.....	431
絵文字一覧.....	432
顔文字一覧.....	433
定型文一覧.....	434
マルチアクセスの組み合わせ.....	435
マルチタスクの組み合わせ.....	437
FOMA端末から利用できるサービス.....	438
オプション・関連機器のご紹介.....	439
■ 外部機器との連携	
動画再生ソフトのご紹介.....	440
Picture Motion Browserで楽しむ.....	440
■ 困ったときには	
故障かな？と思ったらまずチェック.....	444
こんな表示がでたら.....	446
保証とアフターサービス.....	454
i モード故障診断サイトについて.....	456
ソフトウェアを更新する.....	456
（ソフトウェア更新）	
障害を引き起こすデータから携帯電話を守る.....	462
（スキャン機能）	
主な仕様.....	465
FOMA端末の保存・登録・保護件数.....	466
携帯電話機の比吸収率などについて.....	467
輸出管理規制について.....	475

メニュー一覧

- メニュー画面でメニュー名の次にある数字や記号のダイヤルボタンを押すと、機能を実行できます。

■スタンダードメニュー

○：お買い上げ時の設定に戻る項目 ●：削除される項目

メニュー		お買い上げ時	設定 リセット	データ 一括削除	参照 ページ		
マイセレクト [1]	赤外線受信、バーコードリーダー、めざまし時計選択、フルブラウザ、ジョグ設定、待受画面設定、着信設定	—	○	○	P.368		
イメージング [2]	カメラ [21]	—			P.155		
	ムービー [22]	—			P.170		
	ブログ投稿 [23]	—		●	P.358		
	音楽付スライドショー [24]	—			P.291		
	待受ピクチャーギャラリー [25]	フレーム選択	コルクボード(縦用)	○	○	P.119	
		画像更新タイミング	1時間ごと	○	○	P.120	
利用画像フォルダ		フォルダ①：カメラ、フォルダ②～⑤：設定なし	○	○			
	待受画像を今すぐ更新	—					
i モード [3]	i Menu [31]	—			P.186		
	Bookmark [32]	—		●	P.191		
	画面メモ [33]	—		●	P.193		
	ラストURL [34]	—		●	P.187		
	Internet [35]	URL入力	—		●	P.191	
		URL履歴	—		●		
	i チャネル [36]	チャンネル一覧	—		●	P.202	
		テロップ表示設定	標準	○	○	P.203	
		i チャネル初期化	—				
	メッセージR/F [37]	—		●	P.231		
	i モード問合せ [38]	—			P.216, 231		
	i モード 設定 [39]	共通設定	開封時自動演奏	自動再生する	○	○	P.228
			i モード問合せ設定	メール・メッセージR・メッセージF：有効	○	○	P.227
			接続待ち時間設定	60秒	○	○	P.197
接続先選択			i モード(FOMAカード)	○	○※1		
マルチタスク中受信設定			通知優先	○	○	P.229	
メッセージ自動表示			メッセージR優先	○	○	P.230	
文字サイズ(ブラウザ共通)		中	○	○	P.127		
画像表示設定		ON	○	○	P.198		
文字自動判別		ON	○	○			
登録データ利用設定		利用する	○	○			
i モーション自動再生設定		ON	○	○	P.201		
効果音設定		4	○	○	P.112		
i モード通信中着信設定		ブッシュトーク優先	○	○	P.90		
SSL証明書		CA証明書	有効	○	○	P.198	
		ドコモ証明書1	有効	○	○		
		ドコモ証明書2	—				
ユーザ証明書操作		—			P.199		
センター接続先選択		ドコモ	○	○※1	P.200		

※1 お客様が追加した接続先は削除されます。

メニュー				お買い上げ時		設定 リセット	データ 一括削除	参照 ページ
iモード [3]	フルブラウザ [30]	ホーム		—				P.280
		Bookmark		—			●	P.286
		Internet	URL入力	—			●	P.280
			URL履歴	—			●	P.283
		ラストURL		—			●	P.280
		フルブラウザ 設定	ホーム設定	http://www.google.co.jp	○	○		P.286
			Cookie設定	有効	○	○※2		P.287
			Script設定	有効(通信時確認)	○	○		
			表示モード設定	PCモード	○	○		
			画像表示設定	ON	○	○		
			画面倍率	100%	○	○		
			PagePilot設定	移動中表示しない	○	○		P.288
			ポインタ速度設定	4	○	○		
			ウィンドウオープン ガード	無効	○	○		
			Referer設定	送信する	○	○		
			アクセス設定	利用しない	○	○		
			フルブラウザ設定 確認	—				
フルブラウザ設定 リセット	—							
メール [4]	受信メール [41]		—		●	P.219		
	送信メール [42]		—		●			
	保存メール [43]		—		●			
	新規メール作成 [44]		—			P.207		
	WEBメール [45]		—			P.206		
	SMS作成 [46]		—			P.234		
	テンプレート一覧 [47]		—		●※3	P.211		
	iモード問合せ [48]		—			P.216, 231		
	SMS問合せ [49]		—			P.236		
	メール選択受信 [40]		—			P.215		
メール 設定 [4※]	共通設定([iモード]→[iモード設定]→[共通設定]参照)							—
	メール一覧表示設定		2行表示+プレビュー	○	○		P.225	
	署名編集		—		●		P.227	
	署名設定		自動	○	○			
	一括メールリスト		リスト名: リスト0~9、メンバーリスト: なし		●		P.228	
	文字サイズ		中	○	○		P.127	
	受信振分条件		振分方法・振分先フォルダ: なし		●		P.226	
	送信振分条件		振分方法・振分先フォルダ: なし		●			
	SMS設定	送信文字種	日本語				P.236	
		SMS送達通知	無効					
		SMS有効期限	3日					
		SMSC指定	ドコモ					
		Type of Number	International					
		アドレス	81903101652					

※2 FOMA端末に記録されたCookie情報は削除されます。

※3 お買い上げ時に登録されているデータは削除されません。

メニュー				お買い上げ時	設定 リセット	データ 一括削除	参照 ページ
メール [4]	メール 設定 [4※]	エリア メール設定	受信設定	OFF	○	○	P.233
			受信登録	エリアメール名：緊急情報、 Message ID：A000～ A3FF		○※4	P.234
			ブザー鳴動設定	許可	○	○	
			ブザー鳴動時間	10秒	○	○	
		メール選択受信設定		OFF	○	○	P.227
		添付 ファイル 優先受信	イメージ	有効	○	○	P.229
			メロディ	有効	○	○	
			i モーション	有効	○	○	
			トルカ	有効	○	○	
			PDF	有効	○	○	
			ツールデータ	有効	○	○	
			その他	有効	○	○	
		受信ランキングオールクリア		—		●	
		送信ランキングオールクリア		—		●	
i アプリ [5]	i アプリ 設定	i アプリ一覧	—		●※5	P.239	
		自動起動	許可する	○	○	P.246	
	ソフト情報表示	表示しない	○	○	P.239		
		ソフト音量設定	4	○	○	P.112	
		i アプリ再生音優先設定	優先しない	○	○	P.113	
	i アプリ 実行情報	待受エラー履歴	—		●	P.250	
		セキュリティエラー履歴	—		●		
		トレース結果	—		●		
		自動起動エラー履歴	—		●		
i アプリデータ(microSD)		—					
電話 [6]	電話帳 [61]		—		●	P.101	
	履歴 [62]		—		●	P.55	
	ブッシュトーク電話帳 [63]		—		●	P.85	
	伝言メモ [64]	伝言メモ再生		—		●	P.74
		テレビ伝言メモ再生		—		●	
		伝言メモ設定	設定	OFF	○	○	P.73
			応答時間	13秒	○	○	
			テレビ伝言メモ 応答画像	テレビ電話動作中		○	○
			テレビ伝言メモ 録画画像	テレビ電話動作中	○	○	
		音声メモ録音		—			P.369
音声メモ再生		—		●	P.74		
データ BOX [7]	マイピクチャ		—		●※3	P.290	
	ミュージック		—		●※3	P.303	
	Music&Videoチャンネル		—		●	P.342	
	i モーション		—		●※3	P.295	
	メロディ		—		●※3	P.304	
	マイドキュメント		—		●※3	P.333	
	きせかえツール		—		●※6	P.305	
	キャラ電		—		●※3	P.302	

※3 お買い上げ時に登録されているデータは削除されません。

※4 お客様が追加した受信登録は削除されます。

※5 おサイフケータイ対応 i アプリは削除されません。

※6 お買い上げ時に登録されている [Manual Custom] は削除されません。

メニュー				お買い上げ時	設定 リセット	データ 一括削除	参照 ページ	
Music [8]	ミュージックプレーヤー [81]			—			P.342	
	Music&Videoチャンネル [82]			—			P.338	
おサイフ ケータイ [9]	ICカード一覧 [91]			—			P.255	
	DCMX [92]			—			P.245	
	トルカ [93]			—		●	P.257	
	設定 [94]	ICカード ロック設定	ICカードロック 電源OFF時ICロック	OFF	○	○	P.262	
		ICカード 通知設定	エリア通知 バイブレータ	ON	○	○	P.261	
	エリア通知LED点灯		ON	○	○			
	トルカ設定	トルカ取得設定	許可する	○	○	P.259		
		フォルダ振分設定	—		●	P.260		
		自動認識設定	可	○	○	P.261		
		重複チェック設定	行なう	○	○			
	i モードで探す [95]			—			P.255	
電話番号表示 [0]				—		○	P.45	
LifeKit [※]	バーコード リーダー [※1]	コード読み取り		—			P.183	
		保存データ		—		●	P.184	
	赤外線 受信 [※2]	受信		—			P.329	
		全件受信		—				
	microSD [※3]			—			P.306	
	カメラ [※4]			—			P.155	
	ムービー [※5]			—			P.170	
	ライフタイムカレンダー [※6]			—			P.355	
	めざまし 時計 [※7]	めざまし時計選択		OFF	○	○	P.360	
		アラーム自動電源ON設定		OFF	○	○		
	スケジュール [※8]			—		●	P.363	
	テキストメモ [※9]			—		●	P.372	
	電卓 [※0]			—				
	電話帳 お預かり サービス [※※]	お預かりセンターに接続			—			P.105
		通信履歴表示			—		●	
	お預かり サービス設定 [※※]	電話帳画像送信設定	送信しない	○	○			
GPS[※#]	現在地確認			—			P.264	
	現在地通知			—			P.274	
	対応 i アプリ			—			P.265	
	位置履歴			—		●	P.276	
	GPS設定	GPSボタン設定	地図を見る	○	○	P.278		
		現在地通知先登録	通知先名・通知先ID・電話 番号：— 自動通知設定：都度確認		●	P.275		
			自動通知設定：都度確認	○	○	P.276		
		位置提供設定	位置提供可否設定：OFF、 接続先設定：契約時接続先、 サービス利用設定：—	○	○※1	P.271		

※1 お客様が追加した接続先は削除されます。

メニュー				お買い上げ時	設定 リセット	データ 一括削除	参照 ページ
LifeKit [※]	GPS[※#]	GPS設定	音/ランプ設定	現在地確認： 音量: OFF、バイブレータ： OFF、ランプ: ON 現在地通知： 音量: 4、バイブレータ： OFF、ランプ: ON 位置提供/許可・位置提供/確認： 音量: 4、バイブレータ： OFF	○	○	P.113
			測位モード設定	現在地確認・現在地通知・ 位置提供: 標準モード	○	○	P.278
設定 [#]	画面設定	待受画面 設定	待受画面	画像: きせかえパッケージ ※7 待受ピクチャーギャラリー: フレーム選択: コルクボ ード(縦用)、画像更新タイ ミング: 1時間ごと 利用画像フォルダ: フォルダ ①: カメラ、 フォルダ ②~⑤: 設定 なし	○	○	P.117
			表示画質設定	Sharp	○	○	
			カレンダー/時計表示 設定	カレンダー種類: OFF、カレ ンダー文字色: 黒、時計種類: デジタル時計5、時計表示形 式: 12h	○	○	
			ソフトキー表示	OFF	○	○	
			ボタンロック中 カメラ起動	起動しない	○	○	
		照明設定	自動設定	ON	○	○	P.121
			明るさ調節	3	○	○	
			ボタンライト調節	ON	○	○	
			常時点灯設定	充電時・インターネット中: OFF、テレビ電話中・静止 画撮影中・動画撮影中・動 画再生中: ON	○	○	
		省電力モード		1分	○	○	P.122
		メニュー 設定	起動メニュー設定	きせかえメニュー	○	○	P.123
			アイコン設定	マイセレクト・イメージ ング・iモード・メール・iア プリ・電話・データBOX・ Music・おサイフケータイ・ 電話番号表示・LifeKit・設定: 指定なし	○	○	
		きせかえ 設定	きせかえツール	きせかえパッケージ※8	○	○	P.124
			カラーテーマ設定	本体色[SILVER]: ブラック、 本体色[WHITE]: ホワイト & ゴールド、本体色[PINK]: ピンク	○	○	

※7 本体色により設定は異なります。設定リセットやデータ一括削除を行うと、お買い上げ時に登録されている画像の[Cyber-shot Logo]になります。

※8 本体色により設定は異なります。設定リセットやデータ一括削除を行うと、[Manual Custom]になります。

メニュー			お買い上げ時		設定 リセット	データ 一括削除	参照 ページ
設定 [#]	画面設定	アニメーション設定	電話発信画像	きせかえパッケージ※9	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	P.120
			テレビ電話発信画像		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
			メール送信画像		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
			問合せ画像		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		文字サイズ設定	文字サイズ一括設定	標準表示			P.127
	文字サイズ個別設定		電話帳・履歴・メール・Internet・文字入力：中	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	発着信 通話	着信設定	電話着信	着信音：着信音1、着信音量：4、着信画像：きせかえパッケージ※9、バイプレータ：OFF、ランプ色：C9:ランプ色9	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	P.108
			テレビ電話着信	電話着信に連動：OFF、着信音：着信音1、着信音量：4、着信画像：きせかえパッケージ※9、バイプレータ：OFF、ランプ色：C9:ランプ色9	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
			ブッシュトーク着信	着信音：着信音1、着信音量：4、バイプレータ：OFF、ランプ色：C9:ランプ色9	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
			メール着信	着信中画像：きせかえパッケージ※9、着信完了画像：きせかえパッケージ※9、着信完了音：着信音1、着信完了音量：4、バイプレータ：OFF、ランプ色：C9:ランプ色9 鳴動時間設定： 設定：ON、鳴動時間：4秒	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
			メッセージR着信	メール着信に連動：ON、着信中画像：きせかえパッケージ※9、着信完了画像：きせかえパッケージ※9、着信完了音：着信音1、着信完了音量：4、バイプレータ：OFF、ランプ色：C9:ランプ色9 鳴動時間設定： 設定：ON、鳴動時間：4秒	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
			メッセージF着信	着信中画像：きせかえパッケージ※9、着信完了画像：きせかえパッケージ※9、着信完了音：着信音1、着信完了音量：4、バイプレータ：OFF、ランプ色：C9:ランプ色9 鳴動時間設定： 設定：ON、鳴動時間：4秒	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
			不在お知らせ	ON	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		テレビ電話 設定	テレビ電話画面設定	相手大自分小	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	P.76
			送信画像設定	自画像送信：ON、代替画像：アイアイ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	P.77
			送信画質設定	標準	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
			音声自動再発信	OFF	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
			ハンズフリー	ON	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	P.78
			バケット通信中着信設定	テレビ電話優先	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		発着信表示 設定	電話帳指定画像表示	ON	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	P.121
			名前表示	ON	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	発着信番号表示設定		指定なし	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		

※9 本体色により設定は異なります。設定リセットやデータ一括削除を行うと、データBOXのマイピクチャの[フラインストール]フォルダ内の画像になります。

メニュー				お買い上げ時	設定 リセット	データ 一括削除	参照 ページ
設定 [#]	発着信 通話	発着信補助	サブアドレス設定	ON	○	○	P.63
			プレフィックス設定	—		○	P.61
			エニーキーアンサー	ON	○	○	P.67
			着信呼出動作設定	設定：OFF、呼出開始時間：4秒、時間内着信履歴表示：OFF	○	○	P.145
		通話設定	受話音量	4	○	○	P.112
			再接続アラーム音	OFF	○	○	P.64
		通話品質	音声通話品質	OFF	○	○	P.114
			アラーム	OFF	○	○	P.114
		イヤホン 設定	ノイズキャンセラ	ON	○	○	P.64
			オート着信設定	設定：OFF、応答時間：5秒後	○	○	P.375
		イヤホン切替設定	イヤホン切替設定	イヤホン+スピーカー	○	○	P.114
			イヤホンスイッチ	設定：OFF、発信メモリ番号：999	○	○	P.375
			発信設定	設定：OFF、発信メモリ番号：999	○	○	P.375
		イヤホンマイク設定	イヤホンマイク設定	イヤホンマイク有効	○	○	P.376
			セルフモード	OFF	○	○	P.137
		メロディコール設定		—			P.115
	アプリ ケーショ ン設定	ライフ タイム カレンダー 設定	表示設定	静止画： 表示：全表示、フォルダ指定：iモード 受信メール・送信メール： 表示：全表示、メールアドレス指定：指定なし スケジュール・誕生日： 表示：全表示	○	○	P.358
			想い出自動表示設定	標準	○	○	
			セキュリティデータ表示	非表示	○	○	
		メール設定([メール]→[メール設定]参照)					—
		iモード設定([iモード]→[iモード設定]参照)					—
		iアプリ設定([iアプリ]→[iアプリ設定]参照)					—
		電話帳設定	起動時電話帳設定	本体電話帳	○	○	P.102
			文字サイズ	中	○	○	
			画像表示設定	画像表示する	○	○	
		履歴設定	画像保存/添付	有効	○	○	
			履歴表示設定	ON	○	○	P.141
		文字サイズ	文字サイズ	中	○	○	P.127
			自動応答設定	自動応答しない	○	○	P.89
		プッシュ トーク設定	呼出時間設定	30秒	○	○	
			iモード通信中着信設定	プッシュトーク優先	○	○	P.90
			通信中着信設定	通常着信	○	○	
		ハンズフリー	ハンズフリー	ON	○	○	
			伝言メモ設定([電話]→[伝言メモ]→[伝言メモ設定]参照)				—
		トルカ設定([おサイフケータイ]→[設定]→[トルカ設定]参照)					—
		ICカード通知設定([おサイフケータイ]→[設定]→[ICカード通知設定]参照)					—
		スケジュール 設定	休祝日設定	当日設定：祝日法で定める 祝日、曜日設定：日曜日	○	○	P.367









メニュー				お買い上げ時	設定 リセット	データ 一括削除	参照 ページ
設定 [#]	アプリ ケーショ ン設定	スケジュー ル設定	スケジュール アラーム設定	アラーム音：アラーム音(標準)、アラーム音量：4、アラーム画像：スケジュールアラーム鳴動中、パイプレータ：OFF、ランプ色：C5:ランプ色5	○	○	P.365
		文字入力 設定	通常辞書編集	—		●	P.388
			予測辞書編集	—		●	
			辞書フォルダ	—		●	P.389
			予測変換切替	予測変換	○	○	P.384
			定型文編集	定型文一覧(P.434)	○	○	P.386
			カーソル自動移動	1(遅い)	○	○	P.385
			文字サイズ	中	○	○	P.127
			候補内キー操作	上下左右/≡左右	○	○	P.385
			学習情報リセット	—			P.389
	ロック/ セキュリ ティ	オールロック		OFF			P.135
		ICカードロック設定([おサイフケータイ]→[設定]→[ICカードロック設定]参照)					—
		パーソナルデータロック		OFF			P.137
		シークレット表示		OFF	○	○	P.141
		ダイヤル発信制限		OFF	○	○	P.139
		着信許可/ 拒否	設定	OFF	○	○	P.143
			番号リスト	—		●	
			グループリスト	—		●	
		登録外着信拒否		OFF	○	○	P.146
		非通知着信 拒否	発番号非通知	OFF	○	○	P.144
			公衆電話	OFF	○	○	
			通知不可能	OFF	○	○	
管理	NWサービス	留守番電話	留守番電話	件数増加鳴動設定：ON	○	○	P.392
			キャッチホン	—			P.393
			転送でんわ	—			
			迷惑電話ストップ	—			P.394
			発信者番号通知	—			P.45
			番号通知お願い サービス	—			P.395
			通話料金表示	—			P.369
			2in1設定	モード切替：デュアルモード モード別待受画面： Bモード：Bモード待受画面、デュアルモード：デュアルモード待受画面 発着信番号設定： 発着信番号表示設定：濃 Bナンバー着信設定： 電話着信：着信音：着信音2 テレビ電話着信：電話着信に連動：OFF、着信音：着信音2 着信回避設定： モード切替連動設定：OFF	○	○	P.399
			着もじ	メッセージ作成：— メッセージ表示設定：番号通知ありのみ	○	○	P.58

メニュー			お買い上げ時	設定 リセット	データ 一括削除	参照 ページ
設定 [#]	管理	NWサービス	通話中着信設定	—		P.396
			通話中着信動作選択	通常着信	○	○
			遠隔操作設定	—		P.397
			デュアルネットワーク	—		P.395
			英語ガイダンス	—		
			サービスダイヤル	—		P.396
			追加サービス	USSDコマンド追加： サービス名：未登録 USSD：— 応答ワーディング追加： 応答ワーディング：未登録 USSD：—		○
			マルチナンバー	電話番号設定： マルチナンバー発信：OFF 基本契約番号： 名前：基本契約番号 付加番号1： 名前：付加番号1、電話 番号：—、着信音：着 信音1、着信画像：付加 番号1着信画像 付加番号2： 名前：付加番号2、電話 番号：—、着信音：着 信音1、着信画像：付加 番号2着信画像	○※10	○
			ローミング ガイダンス設定	—		P.417
			国際ローミング設定	ネットワークサーチ設定： オート、3G/GSM切替：自動		P.415
				オペレータ名表示設定：表 示あり	○	○
			国際ダイヤル アシスト設定	自動変換機能設定：ON	○	○
				国際プレフィックス設定： ①World Call 009130010、 国番号設定：P.410を参照し てください。		○
			テレビ電話切替通知	—		P.78
		日付時刻 設定	自動時刻時差補正	ON	○	○
			手動時刻設定	日付：----/--/-- [-]、時刻： --:--		○
				タイムゾーン：GMT+9		○
		バイリンガル マナー モード設定	設定	Japanese		P.128
			モード選択	OFF	○	○
			モード選択	マナーモード	○	○
			オリジナルマナー モード	バイプレータ：OFF、電話着 信音量：SD(STEP DOWN)、 メール着信完了音量・アラ ーム音量：4、ボタン確認音 量：1、ボタンロック解除音・充 電確認音・電池警告音：ON、 ささやき通話：OFF	○	○





※10 マルチナンバー発信、付加番号1と付加番号2の着信音/着信画像のみリセットされます。

メニュー				お買い上げ時	設定 リセット	データ 一括削除	参照 ページ
設定 [#]	管理	本体音設定	ボタン確認音量	1	○	○	P.111
			ボタンロック解除音	ON	○	○	
			ステレオ・3Dサウンド	ON	○	○	
			充電確認音	ON	○	○	
		ジョグ設定	回転操作	ON	○	○	P.376
			メール内容表示	中	○	○	
			i モード	中	○	○	
			フルブラウザ	中	○	○	
			上回転起動機能	データBOX	○	○	
			下回転起動機能	電話帳	○	○	
			本体スライド設定	開閉時自動ロック/ 解除	ON	○	
		着信中オープン動作 設定		応答する	○	○	P.67
		通話中クローズ動作 設定		音声電話/テレビ電話・ブ シュートーク：通話継続	○	○	
		オープン時内容編集		受信メール(一覧/詳細)： 引用返信、送信メール(一 覧/詳細)：修正、保存メール (一覧)：編集、スケジュール (月/一覧/詳細)・テキストメ モ(一覧/詳細)：新規/修正	○	○	P.354
		暗証番号変更		0000		○	P.132
		FOMA カード設定	PIN1コード入力設定	OFF			P.133
			PIN1コード変更	—			
			PIN2コード変更	—			
		スキャン 機能	パターンデータ更新	—			P.463
			自動更新設定	—			P.462
			スキャン機能設定	スキャン機能・メッセージ スキャン：有効	○	○	
			バージョン表示	—			P.464
		ソフト ウェア更新	更新実行	—			P.459
			自動更新設定	設定：自動で更新、曜日： 指定なし、時刻：03:00	○	○	P.458
		在圏状態		—			P.417
		電池残量		—			P.42
		本体情報		—			P.326
		USBモード設定		通信モード	○	○	P.314
		リセット	メニュー操作履歴 リセット	—		●	P.126
			メニュー画面 リセット	—			P.124
			画面/音設定リセット	—			P.125
			設定リセット	—			P.376
			データ一括削除	—			P.377
		初期設定	日付時刻設定	—			P.43
			暗証番号変更	未(0000)		○	
			ボタン確認音量	1	○	○	
			位置提供可否設定	未(OFF)	○	○	
			文字サイズ一括設定	未(標準表示)	○	○	

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧

文字モード ボタン	漢字・ひらがなモード ※	カナモード ※	英字モード ※	数字モード
1	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	. @ / : -  1	1
2	かきくけこ	カキクケコ  	ABCabc2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7	7
8	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9	9
0	わをんわ□、 。ー・！？	ワラン  □、。 ー・！？「」	□！？ー・・；（） "ー  & ¥ 0	0
*	、。ー・・・！？ "ー・・・！？「」	！？ー・・；（） "ー  & ¥	*	*
#	文字の割り当てを逆順で表示(文字確定前)/改行(文字確定後)			#
	カーソル左移動			
	カーソル右移動/半角スペース(空白)の挿入(カーソル以後に文字がない場合のみ)			

※ 1秒以上押すと、割り当てられた文字が連続して切り替わります。

- はスペース(空白)を表します。スペース(空白)には全角/半角があり、文字と同じようにカウントされます。
- は全角モード時のみ表示されます。
- 青字は半角モード時のみ表示されます。
- ボタンを1回押すたびに、同じボタンに割り当てられた次の文字へ移動します。ボタンを押し続けると、連続して移動できます。
- 文字の確定後に **#** を押すと、改行され「」が表示されます。全角1文字としてカウントされます。
- 文字の確定前に ***** を押すと、その文字に濁点/半濁点を付けます。 を押すと、大文字と小文字を切り替えます。**#** を押すと、逆順で切り替わります。
- 英字モードの場合、直前に入力した文字や  を押して変換した文字の大文字/小文字の状態が継続されます。

記号・特殊文字一覧

- **■**は、i モード対応以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると正しく表示されないことがあります。

■全角記号

[illegible]

■半角記号

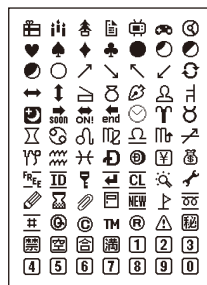
“	°	、	°	·	·
@	-	_	/	:	!
~	()	*	#	+
^	;	<	=	>	\$
%	&	[]	,	¥
	}	"		'	{

[illegible]

絵文字一覧

- 絵文字は、i モード対応以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると正しく表示されないことがあります。
- 一部の絵文字は、相手の i モード対応携帯電話の機種によっては、正しく表示されないことがあります。
- SMSでは「♥」「♡」「☺」以外は半角スペース(空白)になります。

■絵文字



顔文字一覧

「漢字・ひらがなモード」で以下のよみを入力すると、顔文字が入力されます。

- 顔文字一覧の表示は、実際の表示と見えかたが異なるものがあります。
- 顔文字は予測タブではなく、絵顔記タブにのみ表示される場合があります。

よみ	顔文字	よみ	顔文字	よみ	顔文字	よみ	顔文字	よみ	顔文字	よみ	顔文字
あいこ	o_<	がーん	(:ロ:)!!	かお	(^ω^)	すまねん	m(_>)m	にこにこ	<^!^>	ぺこり	_(:_)_
あくび	\(^o^)/		(^ロ^):!!		(●°o°●)	たのしい	(x^_^*)		=^ε^=		_(:_)_
	\(0o0)/		(●_●))^o^((^~)	にやり	(^ー^)		m(_>)m
あせ	(_-;	かお	(*~*)		>^<		(^~:)	ねてる	(-;)zzz	ほーい	(^o^)
	(:_^A		(+~+)		^/		(^~)	はーい	(^~)/		(^o^)/
	(^^;		(-~)		^^;		(^o)	ばいばい	(x^o^*)/^	まし	(★o★)
	(^~:)		(-_-)		^~;	たら	(-o-;		(:_:)/^~	ぼりぼり	(^~s
	^~;		(-_-:)		_(:_)_	ちゅつ	(^・^)Chu♪		(:_:)/^~		f^~;
あら	(/-)/		(..)		m(_>)m		(^ε^)		(^~)/^~	むにむに	(^~T)ε
いっぴく	(-_-)y~		(..)		o(^~^)^o		Chu!(^3^)-☆		(:_:)/^	めがね	(@_@)
	o_<)y~		(..)_	かんばい	(^/^v^v^/^)	つつこみ	v(^~)	はすかい	(x^~*)	めもめ	φ(..)
	(^~)y~		(:_:)	きす	:-*	てれ	(x^~*)		(o^~o)	よしよし	(T.T)\(^-^)
ういんく	(^_)		o_<	きやー	(o≥▽≤)o	どきどき	(@o@)	ばちばち	(^o^)/^~	らじや	(^~s
うーん	(#+~)		oε<		o(≥▽≤o)	どてつ	(o_>)o	ばんざい	\(^o^)/		(≥▽≤)s
うはな	(o^v^o)		o_d<	きやばは	(≥▽≤)/	なぐはし	★彡		\(^o^)/	ううかい	(^~s
	(^v^)		(@_@)	ぐー	(^~)b	なく	(:_:)	びくつ	(x^~)		(≥▽≤)s
うん	(-)(_)		(T.T)		(o^~)b		(T.T)		(x^~;	わーい	(x^ロ^*)
えーん	(ToT)		(ToT)	ぐーぐー	(-;)Zzz		(T^T)		(+~)		(x^v^~*)
えっ	(@_@:)		(^~)	くすん	(:_)		(T.T)		(@_@)		(^o^)
	(@_@)		(^o^)	くたばる	(x^~)	なぜ	(?_?)	ひやあせ	(^~;		(^o^)
えと	(+o+)		(^0_0^)		(+~+)		(?_?)		(^~:)		(^u^)
えへへ	(o^v^o)		(^~)		o_<	にげろー	εεr(;-▽-)J		(^~;		(^v^)
おいおい	v(^~)		(^~s	さあ	^ (^~^:) ^	にこにこ	(#^#)		(^o:		(^O^)
おお	(ノ^0^)/		(^~)	さかな	o<<		(x^~*)	ぶあいと	p(^~)q		(^◇^)
おーい	(^o^)/		(^~)	さざえ	8(x^~*)8		(x^o^*)		p(^~)q		(●°o°●)
	(^~)/		(^~:)	じーつ	(^~^)		(x^v^*)	ぶい	(^o^)^)^o^(
	(^~)/		(^o^)	びっくり	(^~)		(=^~=)		(^~)^		o(^v^)^o
	(^o^)/		(..)		(/_:)		(^~)		(^~)^		\(^v^~)/
おこる	(-_-#)		(o^~o)		(:_:)		(^~)		(^v^)^v		\(^o^)/
	(-_-#)		(o・v・o)		(:o:)		(^o)		v(^~)^v		♪d(^o^)^b♪
	o_<		(x.x:)		(:_:)		(o^~o)		v(^~)^v	わーん	o(TO^T)o
	(^ε^)		(^~)		(:_:)		8->	ぶつ	\(^~^)/	わくわく	o(^~)^o
おねがい	o人<		(^・ω・^)		(:_:)		:	ぶんぶん	:-<		o(^~)^o
おりや	(ノ>_<)/		(^d^)		(T.T)		:-)	ぺこり	(_)		o(^o^)^o
	(ノ^0^)/		(^v^)	じと	(-;-)		:->		<m(_>)m>	かたかな	σ(^~:)?

定型文一覧

カテゴリ	定型文	
①インターネット	① .co.jp	⑥ .go.jp
	② .ne.jp	⑦ @docomo.ne.jp
	③ .com	⑧ http://
	④ .or.jp	⑨ https://
	⑤ .ac.jp	⑩ www.
②顔文字1	① ^^;	⑥ (>_<)
	② (^.^)	⑦ (^.^)ゞ
	③ >_<	⑧ (@_@)
	④ (:_:)	⑨ m(_ _)m
	⑤ (+_+)	⑩ (^-^)/~~
③顔文字2	① o(^"ω")o	⑥ *~0~)ノ
	② (o^"ω")b	⑦ (￣^￣)y~~
	③ \(^δ^)/	⑧ (o`▽´o)
	④ (ρ_→)o	⑨ (´□´)
	⑤ (￣▽￣)v	⑩ (¥△¥;)
④顔文字3	① (≥ε≤)	⑥ (´・`)Chu♪
	② (≥▽≤)ゞ	⑦ ㄥ(◎д◎)ノ彡
	③ (;□;)!!	⑧ ε=┐(;▽▽)┘
	④ (u_u)o〃	⑨ ♪d(〇〇〇)b♪
	⑤ =^ε^=	⑩ へ(´~`)×(´o`)ノ
⑤あいさつ	① おはようございます	⑥ お疲れさまでした
	② おやすみなさい	⑦ お世話になっております
	③ 昨日は、どうもありがとうございました	⑧ こんにちは
	④ 行ってきます	⑨ こんにちは
	⑤ いってらっしゃい	⑩ よろしく致します
⑥ビジネス	① 直行します	⑥ 本日の会議は中止となりました
	② 直帰します	⑦ 出欠をご連絡ください
	③ 休暇をとります	⑧ 次の指示を待ってください
	④ 半休します	⑨ 携帯の電源を切ります
	⑤ 電車遅延のため、遅れます	⑩ メールで連絡してください
⑦プライベート	① 遊びに行こう	⑥ 先に行きます
	② 飲みにいきませんか?	⑦ 先に帰ります
	③ 遅れます	⑧ 時間です
	④ 変更します	⑨ 何してるの?
	⑤ 中止です	⑩ どこにいるの?
⑧返事	① OKです	⑥ 今忙しい
	② NGです	⑦ 後で連絡を入れます
	③ ありがとう	⑧ 保留です
	④ ごめんなさい	⑨ キャンセルです
	⑤ 待ってて!	⑩ 時間がありません
⑨自由定型文		

マルチアクセスの組み合わせ


実行中の動作ごとに、発生/実行する処理が動作できるかどうかを記載します。

- FOMA端末の状態によっては、次の表に従わない場合があります。

○：実行可能 ×：実行不可能 △：条件により実行可能

現在の 状態	発生/実行する処理																						
	音声 電話		テレビ 電話		プッシュ トーク		iモード	フル ブラウザ	iモード メール		SMS		64Kデー タ通信		パケット通信 (データ通信)		ソフトウェ ア更新		スキャン 機能	電話帳お預 かりサービス		Music&Video チャンネル ダウンロード	
	発信	着信	発信	着信	発信	着信			送信	受信	送信	受信	発信	着信	発信	着信	通常 起動	予約 起動		送信	受信		
音声電話 通話中	△※1	△※2	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	※4	○	○	×	○	×	○	○	○	○
テレビ電話 通話中	×	※4	×	※4,5	×	×	×	×	×	×	○	×	※4	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
プッシュ トーク 通信中	×	※6	×	※4	×	※7	×	×	×	×	○	×	※4	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
iモード中	○	○	※3	※8	○※3	○※9	×	△※13	○	○	○	○	×	※10	※4	※10	×	×	×	×	○	○	×
フル ブラウザ	○	○	※3	※8	○※3	○※9	×	×	○※3	○	○	○	×	※4	×	×	×	×	×	×	○※3	○	×
iモード メール 送受信中	○	○	※3	※8	○※3	○※9	○	○※14	×	○※11	○※11	○※11	×	※4	×	×	×	×	×	×	○	○	×
SMS 送受信中	○	○	○	○	○	○	○	○	○※11	○※11	○※11	○※11	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○
64Kデー タ通信中	×	※4	×	※4	×	×	×	×	×	×	×	○	×	※4	×	×	×	×	×	×	×	×	
パケット 通信中 (データ通信)	○※15	○	×	※4	×	×	×	×	×	×	○	○	×	※4	×	×	×	×	×	×	×	×	
ソフトウ ア更新中	×	○	×	※4	×	×	×	×	×	※12	×	×	×	※4	×	×	×	×	×	×	×	×	
スキャン 機能通信中	×	※3	×	※4	×	×	×	×	×	※12	×	○	×	※4	×	×	×	×	×	×	×	×	
電話帳お預 かりサービ ス通信中	○	○	※3	※8	○※3	○※9	○	○※14	×	×	×	×	×	※4	×	×	×	×	×	×	×	×	
Music&Video チャンネルダ ウンロード中	○	○	○	※8	○	○※9	○	×	○	○	○	○	×	※4	×	×	×	×	×	×	○	×	

- ※1 キャッチホンご契約時、通話中に別の相手に電話をかけることができます。
- ※2 キャッチホンご契約時、通話中にかかってきた別の電話を受けることができます。
キャッチホン未契約時、通話中の電話を終了してから、かかってきた別の電話を受けることができます。
- ※3 現在の通信動作を終了してから、発着信できます。
- ※4 着信動作は行わず、着信履歴には不在着信として残ります。
- ※5 留守番電話サービス、キャッチホン、転送でんわサービスを未契約時は着信履歴に記録されません。
- ※6 次のいずれかの場合、音声電話着信を通知し、「音声電話へ応答」するか「プッシュトーク通信を継続」するか選択できます。(その際、選択しない方は終了します)
- プッシュトーク通信中着信設定が[通常着信]に設定されている場合
 - プッシュトーク通信中着信設定が[留守番電話]または[転送でんわ]に設定されていて契約されていない場合

- ※7 お客様がプッシュトーク通信を発信した場合、メンバーを追加するために発信できます。
- ※8 パケット通信中着信設定で、設定されている動作を行います。
 - [パケット通信優先]設定時、[留守番電話]または[転送でんわ]に設定されていて契約されていない場合は、パケット通信を継続します。
 - [テレビ電話優先]設定時は、パケット通信を切断してテレビ電話を受けることができます。
- ※9 i モード通信中着信設定で、設定されている動作を行います。
 - [i モード優先]設定時は、i モード通信を継続します。
 - [プッシュトーク優先]設定時は、i モード通信を終了し、プッシュトーク着信を行います。
- ※10 i アプリでi モード通信している場合は、通信を切断してから発信を行います。
- ※11 送信どうし、受信どうしは、実行することができません。
- ※12 接続先選択が[i モード(FOMAカード)]の場合は「」を表示します。
- ※13 現在の通信動作を終了してから、フルブラウザ通信を行います。
- ※14 i モードからフルブラウザ切替を行ったときは、i モード通信を終了してフルブラウザ通信を行います。
- ※15 待受画面で電話番号を直接入力して電話をかけることのみできます。

マルチタスクの組み合わせ

メニュー画面から起動できる機能について、起動できるかどうかを記載します。

- 各機能の状態によっては、次の表に従わない場合があります。
- 起動済みであっても、ディスプレイに表示されていない状態では、一時停止となる機能もあります。

○：起動可能 ×：起動不可能 —：メニュー画面から起動不可能

これから起動する機能 現在起動中の機能	音声電話	プッシュトーク通信	テレビ電話／ パケット通信 64Kデータ通信	履歴／電話帳	トルカ／めざまし時計／ スケジュール／テキストメモ／ 電卓	メール／SMS	iモード／フルブラウザ	iアプリ	データBOX／ ライフタイムカレンダー	カメラ／ムービー	ミュージックプレーヤー	GPS	設定／NWサービス／ 赤外線受信
音声電話通話中	—	—	—	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×
プッシュトーク通信中	—	—	—	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×
テレビ電話通話中/ 64Kデータ通信中/ パケット通信中	—	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
履歴／電話帳	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
トルカ／めざまし時計/ スケジュール/ テキストメモ／電卓	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
メール/SMS	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
iモード/フルブラウザ	—	—	—	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×
iアプリ	—	—	—	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×
データBOX/ ライフタイム カレンダー	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
カメラ／ムービー	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
ミュージック プレーヤー	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
GPS	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
設定/NWサービス/ 赤外線受信	—	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

FOMA端末から利用できるサービス

FOMA端末から利用できるサービス	電話番号
番号案内サービス(有料:案内料+通話料) (電話番号の案内を希望されないお客様については案内しておりません。)	(局番なし)104
電報の発信(有料:電報料)	(局番なし)115
時報サービス(有料)	(局番なし)117
天気予報(有料)	知りたい地域の市外局番+177
警察への緊急通報	(局番なし)110
消防・救急への緊急通報	(局番なし)119
海上で事件・事故が起きたときの緊急通報	(局番なし)118
災害用伝言ダイヤル(有料)	(局番なし)171
コレクトコール(有料:案内料+通話料)	(局番なし)106

- コレクトコール(106)をご利用の際には、電話を受けた方に通話料と1通話ごとに取り扱い手数料90円(税込94.5円)がかかります。(2007年12月現在)
- 番号案内(104)をご利用の際には、案内料100円(税込105円)に加えて通話料がかかります。目や上肢などの不自由な方には、無料でご案内をしております。詳しくは、一般電話から116番(NTT営業窓口)までお問い合わせください。(2007年12月現在)
- 一般電話の「転送電話」をご利用のお客様で、転送先を携帯電話に指定した場合、一般電話/携帯電話の設定によって携帯電話が通話中、圏外、セルフモード中、電源を切っているときなどでも、発信者には呼出音が聞こえることがあります。
- 116番(NTT営業窓口)、ダイヤルQ2、伝言ダイヤル、クレジット通話などのサービスはご利用できませんのでご注意ください。(一般電話から、FOMA端末へおかけになる際の自動クレジット通話はご利用できます)
- 本FOMA端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。
110番、119番、118番などの緊急通報をおかけになった場合、発信場所の情報(位置情報)が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。位置情報を通知した場合には、待受画面に通報した緊急通報受理機関の名称が表示されます。
なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護等の事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定によらず、機関側が位置情報と電話番号を取得することがございます。
また、「緊急通報位置通知」の導入地域/導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- FOMA端末から110番・119番・118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- おかけになった地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。接続されない場合は、お近くの公衆電話または一般電話からおかけください。

オプション・関連機器のご紹介

FOMA端末にさまざまな別売りのオプション機器を組み合わせることで、パーソナルからビジネスまでさらに幅広い用途に対応できます。なお、地域によってはお取り扱いしていない商品もあります。詳しくは、ドコモショップなど窓口へお問い合わせください。また、オプション機器の詳細については各機器の取扱説明書などをご覧ください。

- 電池バック SO02
- リアカバー SO09
- FOMA ACアダプタ 01/02 ※1
- FOMA DCアダプタ 01/02
- FOMA 補助充電アダプタ 01
- FOMA 海外兼用 ACアダプタ 01 ※2
- FOMA 乾電池アダプタ 01
- 卓上ホルダ SO08
- 車内ホルダ 01
- キャリングケースL 01
- 車載ハンズフリーキット 01 ※3
- FOMA 車載ハンズフリー接続ケーブル 01
- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02 ※4
- FOMA USB接続ケーブル ※4
- FOMA 室内用補助アンテナ ※5
- FOMA 室内用補助アンテナ(スタンドタイプ) ※5
- 平型スイッチ付イヤホンマイク P01/02
- 平型ステレオイヤホンセット P01
- スイッチ付イヤホンマイク P001/002 ※6
- ステレオイヤホンセット P001 ※6
- イヤホンターミナル P001 ※6
- イヤホンジャック変換アダプタ P001
- 骨伝導レシーバマイク 01

※1 ACアダプタでの充電方法については、P.40、41をご覧ください。

※2 海外で使用する場合は、渡航先に適合した変換プラグアダプタが必要です。

※3 FOMA SO905iCSをUSB接続/充電するためには、FOMA 車載ハンズフリー接続ケーブル 01が必要です。

※4 USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

※5 日本国内で使用してください。

※6 イヤホンジャック変換アダプタが必要です。

動画再生ソフトのご紹介

パソコンで動画(MP4形式のファイル)を再生するには、アップルコンピュータ(株)のQuickTime Player(無料)ver.6.4以上(またはver.6.3+3GPP)が必要です。QuickTimeは下記のホームページよりダウンロードできます。

<http://www.apple.com/jp/quicktime/download/>

- ダウンロードには、インターネットと接続しているパソコンが必要です。また、ダウンロードにあたっては、別途通信料がかかります。
- 動作環境、ダウンロード方法、操作方法など詳細については、上記ホームページをご覧ください。

Picture Motion Browserで楽しむ

Picture Motion Browserは、保存した画像をカレンダーで管理したり、画像を選んで編集したりできるなど、さまざまな利用ができるソフトです。

- Picture Motion Browserをインストールするには、付属の[FOMA SO905iCS用CD-ROM]をパソコンにセットし、スタート画面で[エンターテインメントツール]→[Picture Motion Browserのインストール]をクリックしてください。画面の指示に従って操作すれば、インストールは完了します。
- Picture Motion Browserを利用するためのパソコンの動作環境は以下のとおりです。

項 目	必要環境
パソコン本体	<ul style="list-style-type: none">PC-AT互換機でCD-ROMドライブが使用できる機器microSDメモリーカードに対応したメモリーカードスロットまたはUSBポート(Universal SerialBus Specification Rev1.1準拠)
OS※1	Windows 2000 Professional (SP4)、Windows XP*(SP2)、Windows Vista*(各日本語版) * 64ビット版には対応していません。
必要メモリ※2	256MB以上(512MB以上を推奨)
ハードディスク容量※2	200MB以上の空き容量
ディスプレイ	High Color(65,536色)、解像度1024×768ドット以上を推奨

※1 OSアップグレードからの動作およびマルチブート環境での動作は保証の対象外となります。

※2 必要メモリ・ハードディスク容量は、パソコンのシステム構成によって異なることがあります。

- Picture Motion Browserの機能、操作方法の詳細につきましては、ソフトの[ヘルプ]から[Picture Motion Browserガイド]をご覧ください。

- Picture Motion Browserについてご不明な点がございましたら、下記のホームページをご覧ください。

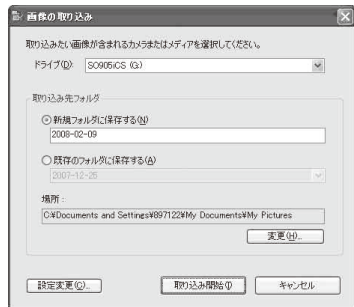
http://www.sonyericsson.co.jp/support/use_support/pmb/index.html

カメラで撮影した画像をパソコンに取り込む

- パソコンに取り込む画像がデータBOXに保存されている場合は、あらかじめmicroSDメモリーカードに画像を保存してください。(P.312)

例：Windows XPの場合

1 画像を保存したmicroSDメモリーカードをパソコンのSDカードスロットに差し込む



- microSDメモリーカードは、SDメモリーカードサイズに変換するアダプタを装着してからご利用ください。

FOMA端末のmicroSDモードを利用する場合

メニューで[設定]→[管理]→[USBモード設定]→[microSDモード]を選択し、FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02 (別売)でパソコンとFOMA端末を接続してください。(P.314)

2 [新規フォルダに保存する]を選び、[取り込み開始]をクリックする

取り込んだ日付をフォルダ名にしたフォルダが自動的に作成され、画像を取り込みます。

既存のフォルダに取り込む場合

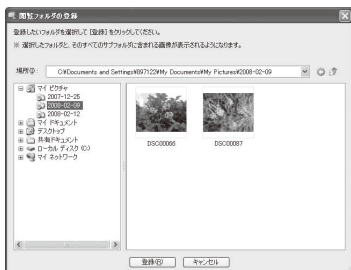
[既存のフォルダに保存する]を選択し、フォルダを指定して[取り込み開始]をクリックします。

- Picture Motion Browserの画像の取り込み画面を利用して画像を取り込んだ場合は、画像が自動的に登録されます。
- ドコモケータイdatalink (P.408)とFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02 (別売)を利用することにより、FOMA端末のデータBOXに保存された画像をパソコンに転送・保管することができます。

画像フォルダを登録する

パソコンに取り込んだ画像をPicture Motion Browserで表示するには、画像フォルダの登録が必要です。

1 Picture Motion Browserのメイン画面で、メニューバーの[ファイル]→[閲覧フォルダの登録]をクリックする



2 左側のウィンドウで登録するフォルダを選択し、[登録]→[はい]をクリックする フォルダ内の画像情報がデータベースへ登録されます。

画像を見る

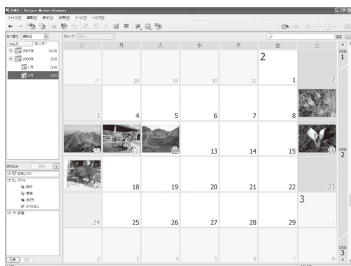
パソコンに取り込んだ画像を、撮影した日付ごとにカレンダー形式で表示(カレンダービュー)したり、登録したフォルダごとに表示(フォルダビュー)したりできます。

例：カレンダービューから表示する場合

1 [スタート]→[すべてのプログラム]→[Sony Picture Utility]→[Picture Motion Browser]をクリックする

Picture Motion Browserのメイン画面が表示されます。

2 フォルダ/カレンダー切り替えタブで[カレンダー]タブをクリックする



【フォルダ】：登録されているフォルダの一覧が表示されます。

【カレンダー】：画像のある年および月が一覧表示されます。

フォルダビューにする場合

【フォルダ】タブをクリックします。

3 見たい画像を撮影した年→月をクリックする

カレンダーが表示され、日付のセルにその日に撮影された画像のサムネイルが表示されます。同じ日に画像が複数ある場合は、セルの画像が切り替わります。

フォルダビューの場合

見たい画像が保存されているフォルダをクリックします。選択したフォルダ内の画像のサムネイルが一覧表示されます。

4 見たい日付のセルをクリックする

その日に撮影されたすべての画像のサムネイルが表示されます。

5 見たい画像のサムネイルをダブルクリックする

画像が拡大表示されます。

画像の撮影場所を地図上で確認する

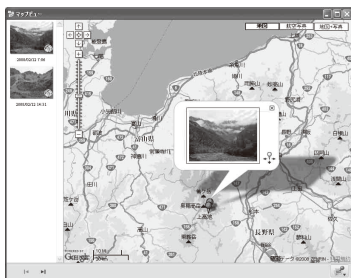
マップビューを利用すると、位置情報を付加して撮影した画像の撮影場所を地図上に表示できます。

- マップビューを利用するには、お使いのパソコンがインターネットに接続されている必要があります。

1 Picture Motion Browserのメイン画面で、「📍」が表示されている画像をクリックする

- 複数の画像を選択するには、Ctrlキーを押しながら画像をクリックします。

2 メニューバーの[活用]→[マップビュー]をクリックする






※ 地図および航空写真はGoogleマップによって提供されています。

- 画像の撮影状況によっては、正しい撮影場所に表示されないことがあります。
- マップビューを利用して、画像を地図上に配置して位置情報を付加することができます。

故障かな？と思ったらまずチェック

まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックし、必要がある場合はソフトウェアを更新してください。(P.456)

状 況	原因と対処
FOMA端末の電源が入らない (FOMA端末が使えない)	<ul style="list-style-type: none"> 電池パックは正しく取付けられていますか。(P.39) 電池切れになっていませんか。(P.42)
FOMA端末が使えない	<ul style="list-style-type: none"> ボタンロックがかかっていますか。(P.140)
電源ボタンを押しても警告音が鳴り、電源が切れる	<ul style="list-style-type: none"> 電池残量がありません。充電してください。(P.41)
ダイヤルしたが話中音(ツーツー)が鳴り、つながらない	<ul style="list-style-type: none"> 「」の表示が出ていませんか。(P.30) 市外局番を忘れていませんか。(P.51) 発信音を聞かず、急いでダイヤルしていませんか。(P.51)
「  」の表示が出て話中音(ツーツー)が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。(P.30)
ダイヤルボタンを押しても発信できない	<ul style="list-style-type: none"> セルフモードを設定していませんか。(P.137) ダイヤル発信制限を設定していませんか。(P.139) ボタンロックがかかっていますか。(P.140)
真っ暗な画面が表示され何も操作できない	<ul style="list-style-type: none"> 電源が入っていますか。(P.43) ボタンロックがかかっていますか。(P.140)
画面に「  」が表示され、何も操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ボタンロックがかかっています。ボタンロックを解除してからもう一度操作を行ってください。(P.140)
設定した待受画面ではなく真っ暗な画面になっている	<ul style="list-style-type: none"> 省電力モードを設定していませんか。(P.122)
英語で表示されている	<ul style="list-style-type: none"> バイリンガルを英語表示([English])に設定していませんか。(P.128)
着信できない、または着信音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> 公共モード(ドライブモード)を設定していませんか。(P.69) 着信音量を[OFF]に設定していませんか。(P.109) マナーモードを設定していませんか。(P.116) セルフモードを設定していませんか。(P.137) 着信許可/拒否を設定していませんか。(P.143) 非通知着信拒否を設定していませんか。(P.144) 着信呼出動作設定を設定していませんか。(P.145) 登録外着信拒否を設定していませんか。(P.146) 留守番電話サービスや転送でんわサービスの呼び出し時間を0秒に設定していませんか。(P.392、393) 番号通知お願いサービスを設定していませんか。(P.395) デュアルネットワークサービスでmovax端末を有効にしていますか。(P.395)
メール着信完了音やアラーム音は鳴るが、電話がかかってくるかときの着信音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> 着信音量を[OFF]に設定していませんか。(P.109) 着信呼出動作設定の[呼出開始時間]を長い時間(99秒など)に設定していませんか。短い時間に設定してください。(P.145)
メール着信完了音は鳴っているが、新着メールを受信していない	<ul style="list-style-type: none"> 留守番電話サービスの[件数増加鳴動設定]を設定していませんか。伝言メッセージの件数が増えた場合、メール着信完了音でお知らせします。(P.392)

状 況	原因と対処
電話がかかってきたときに設定した画像と違う画像が表示される	<ul style="list-style-type: none"> 音声電話/テレビ電話の着信画像が複数設定されている場合、次の優先順位で画像が表示されます。(P.96、100、108) <ol style="list-style-type: none"> 1. 電話帳登録の指定発着信画像 2. グループ設定の指定発着信画像 3. 着信設定の着信画像 ただし、着信音に i モーションや着うたフル®を設定したり、着信画像に i モーションを設定した場合、優先順位が異なることがあります。
電話がかかってきたときに設定した着信音と違う着信音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> 音声電話/テレビ電話の着信音が複数設定されている場合、次の優先順位で着信音が鳴ります。(P.97、100、109、397、400) <ol style="list-style-type: none"> 1. 電話番号設定の着信音(マルチナンバーの付加番号に電話がかかってきた場合) 2. 電話帳登録の指定電話着信音 3. グループ設定の指定電話着信音 4. 2in1のBナンバー着信設定の着信音 5. 着信設定の着信音 ただし、着信音に i モーションや着うたフル®を設定したり、着信画像に i モーションを設定した場合、優先順位が異なることがあります。
メールを受信したときに設定した着信音と違う着信音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> メールの着信音が複数設定されている場合、次の優先順位で着信音が鳴ります。(P.97、100、109) <ol style="list-style-type: none"> 1. 電話帳登録の指定メール着信完了音 2. グループ設定の指定メール着信完了音 3. 着信設定の着信完了音 ただし、着信音に i モーションや着うたフル®を設定した場合、優先順位が異なることがあります。
電話がかかってきたときやメールを受信したときに設定した色と違う色で着信ランプが動作する	<ul style="list-style-type: none"> 音声電話/テレビ電話/メールの着信ランプが複数設定されている場合、次の優先順位で着信ランプが点滅します。(P.97、100、110) <ol style="list-style-type: none"> 1. 電話帳登録の指定ランプ色 2. グループ設定の指定ランプ色 3. 着信設定のランプ色
一定周期で着信ランプが点滅している	<ul style="list-style-type: none"> 不在お知らせを[ON]に設定していませんか。(P.126)
充電ランプが点灯したままになっている	<ul style="list-style-type: none"> 常時点灯設定の[充電時]を[ON]に設定していませんか。(P.122) この設定の場合、充電完了までに時間がかかることがあります。故障ではありません。 充電中にテレビ電話、データ通信、i アプリなどを使用していませんか。この場合、充電完了までに時間がかかることがあります。故障ではありません。
ボタン確認音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ボタン確認音量を[OFF]に設定していませんか。(P.111) マナーモードを設定していませんか。(P.116)
ボタンを押したときの画面の反応が遅い	<ul style="list-style-type: none"> 端末内に大量のデータが保存されているときなどに起こる場合があります。
積算料金が増えない	<ul style="list-style-type: none"> FOMAカードの積算料金の上限値(約1,677万円)に達していると増えません。リセットすることにより、0円に戻ります。(P.370)
データ転送が行われない	<ul style="list-style-type: none"> USB HUBを使用していませんか。USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

こんな表示がでたら

- メッセージと共に、3桁の数字が表示される場合があります。一部の数字は、端末で表示させているドコモの独自のコードとなります。

あ

宛先をご確認ください

- SMSの宛先が21桁を超えるか、宛先の先頭に186/184が入力されています。正しい宛先を入力して送信し直してください。(P.234)

以下の宛先にはメール送信できませんでした(561)

Mails could not be sent to following address

00@△△.ne.jp

※ メールアドレスは、送信先により表示が異なります。

- いくつかの宛先にメールを送信できませんでした。電波状態のよい場所に移動して送信し直してください。

移動できませんでした

- エラーが発生したため、移動できませんでした。

今いる場所の確認に失敗しました

- 現在地の測位に失敗しました。電波状態のよい場所に移動して操作し直してください。

遠隔操作可能なサービスは未契約です

- 留守番電話サービス、転送でんわサービスなど遠隔操作可能なサービスをご契約されていません。遠隔操作をご利用になるにはお申し込みが必要です。

応答がありませんでした(408)

- サイトやインターネットホームページからの応答がないため、通信が中断されました。しばらく待って操作し直してください。

オールロック中

- オールロックが設定されています。オールロックを解除してからもう一度操作を行ってください。(P.135)

同じサービスを利用するソフトがあるためダウンロードできません 該当するサービスを削除しますか

- 同じサービスを利用するソフトがすでにダウンロード済みのため、ダウンロード/バージョンアップできません。

おまかせロック中

- おまかせロックが設定されています。おまかせロック設定中は、音声電話/テレビ電話の着信に対する応答、電源ON/OFFの操作を除き、すべてのボタン操作がロックされます。(P.136)

か

画像に誤りがあり正しく動作しません

- Flash画像に誤りがあるため、正しく再生できませんでした。

画像表示設定OFFのためダウンロードできません

- 画像表示設定が[OFF]に設定されているため画像を取得できません。設定を[ON]にしてから操作し直してください。

カメラエラーが発生しました アプリケーションを終了します

- エラーが発生したためカメラを終了します。カメラを続けてご利用になる場合は、再度起動してください。

カメラエラーが発生しました 画像を保存してアプリケーションを終了します

- エラーが発生したため、画像を保存してカメラを終了します。カメラを続けてご利用になる場合は、再度起動してください。

カメラエラーが発生しました 代替画像へ切替ます

- エラーが発生したため、代替画像に切り替えます。再度、カメラ画像に切り替えてください。(P.51)

起動中の機能が多いため起動できません

- マルチタスクで起動している機能が多いため、選択した機能を起動できません。起動中の機能を終了してから操作し直してください。(P.353)

起動中の機能が多いため実行できません 他の機能を終了後再度実行してください

- メモリが不足しているため、選択した機能を起動できません。起動中の機能を終了してから操作し直してください。(P.353)

圏外です

- サービスエリア外、または電波の届かない場所にいるため、iモードのサービスをご利用になれません。【圏外】が消える場所まで移動してください。(P.30)

現在この機能は利用できません

- 選択した機能は、現在動作中の機能と同時に利用できません。(P.353)

現在メニューは表示できません

- メニューを表示できない機能が実行中のため、メニューを表示できません。

公共モード(ドライブモード)中です

- 公共モードが設定されています。公共モードを解除してからもう一度操作を行ってください。(P.69)

更新できませんでした

- エラーが発生したため、バージョンデータを更新できませんでした。

このカードは認識できません

- 正しいFOMAカードが挿入されていないが確認してください。(P.36)
- FOMAカードにエラーがあります。ドコモショップなど窓口にお問い合わせください。

このサイトとのSSL通信は無効です

- 証明書に問題があります。

このサイトの安全性が確認できません 接続しますか

- サイトの証明書がFOMA端末に対応していません。接続するときは[はい]を、接続を中止するときは[いいえ]を選択します。

このサイトは安全でない可能性があります 接続しますか

- サイトの証明書の有効期間前か期限が過ぎています。接続するときは[はい]を、接続を中止するときは[いいえ]を選択します。

この接続先の安全性が確認できません 接続しますか

- FOMA端末の証明書の有効期間前か期限が過ぎています。接続するときは[はい]を、接続を中止するときは[いいえ]を選択します。また、日付時刻が間違っている場合にも表示されることがあります。その場合は日付時刻を設定してください。(P.44)

この接続先は安全でない可能性があります 接続しますか

- サイトの証明書のCN名(サーバ名)が実際のサーバ名と一致していません。接続するときは[はい]を、接続を中止するときは[いいえ]を選択します。

このソフトは起動できません

- 2in1のモードがBモードの場合は、メール連動型iアプリやメールを利用するiアプリは起動できません。

このソフトは現在利用できません

- iアプリのソフトをIP(情報サービス提供者)が停止中です。IP(情報サービス提供者)にお問い合わせください。

このデータは再生できない可能性があります

- iモーションデータが不正なため、再生できない場合があります。

この番組表は起動できません

- 2in1のモードがBモードの場合は、メール連動型やメールを利用する番組表iアプリは起動できません。

さ

サーバーが混みあっています

- サーバが混みあっているため、ソフトウェア更新ができませんでした。しばらく待って操作し直してください。(P.459)

サービス未契約です

- iモードをご契約されていません。iモードをご利用になるにはお申し込みが必要です。
- iモードを途中からご契約された場合は、FOMA端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。

サービス未提供です

- SMSのサービスが未提供です。

再生可能回数が終了しました

- 再生回数制限付きのファイルが再生回数の終了後のため再生できません。詳細情報表示画面で再生可能回数を確認してください。(P.322)

再生可能期限が切れました

- 再生期限制限または再生期間制限付きのファイルが再生期間の終了後のため再生できません。詳細情報表示画面で期限を確認してください。(P.322)

再生可能日前です 再生できません

- 再生期間制限付きのファイルが再生期間の開始前のため再生できません。詳細情報表示画面で開始日時を確認してください。(P.322)

再生制限データに誤りがあるため取得できません

- ファイルの再生制限に誤りがあるため、取得できません。

最大番号のファイルがあるため撮影できません

- microSDメモリーカードに最大のファイル番号(999-9999)のファイルがあるため、これ以上保存できません。最大ファイル番号の画像ファイルを削除してください。(P.321)

サイトに接続できませんでした(403)

- 何らかの原因でiモードに接続できませんでした。もう一度接続してください。(P.186)

辞書データに部分エラーを検出しました

- 辞書データの一部に誤りがあるため、保存できなかった語句があります。(保存できた語句は辞書データとして使用できます)

指定サイトがみつかりません(404)

- サイトやインターネットホームページなどがみつかりませんでした。URLが正しいかどうか確認してください。

指定サイトに表示データがありません(204)

- 指定したサイトやインターネットホームページに表示データがありませんでした。

指定されたソフトがありません

- サイトやメール、赤外線通信から起動するiアプリがFOMA端末内にありません。

指定されたソフトが起動できませんでした

- サイトやメール、赤外線通信からFOMA端末内のiアプリが起動できませんでした。

指定したサイトへは接続できませんでした(504)

- 何らかの原因でサイトやインターネットホームページに接続できませんでした。もう一度接続してください。

しばらくお待ちください

- 音声回線/パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク/パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらく待って操作し直してください。110番、119番、118番には電話をかけることができます。ただし、状況によりつながらない場合があります。

しばらくお待ちください(パケット)

- パケット通信設備が故障、またはパケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらく待って操作し直してください。

受信端末が対応機種ではありません

- 受信側の端末がiC通信に対応していません。

受信を拒否されました

- 相手がSMSの受信を拒否しているため、送信できませんでした。

署名をつけることができません

- メールの本文と署名の合計文字数が全角5,000文字/半角10,000文字を超えるため、署名を貼付けられません。本文の文字数を減らすか、署名を貼付けずに送信してください。(P.207、227)

正常に接続できませんでした(400)

- 接続先選択で設定した接続先番号が間違っています。接続先番号をお買い上げ時の「iモード」に設定してください。(P.197)
- 何らかの原因でiモードに接続できませんでした。もう一度接続してください。(P.186)

セキュリティエラーのため終了しました

- ソフトが許可されていない動作をしようとしたため、iアプリを終了しました。セキュリティエラー履歴を確認してください。(P.250)

セキュリティエラーのためiアプリ待受画面を解除しました

- ソフトが許可されていない動作をしようとしたため、iアプリ待受画面を解除しました。セキュリティエラー履歴を確認してください。(P.250)

接続相手が見つかりません

- 赤外線通信の接続先の相手を認識できませんでした。赤外線ポートがお互いに正しく向きあっているか、接続先の相手機器が正常かを確認してください。(P.327)

接続できません

- 接続先選択で設定した接続先番号が間違っています。接続先番号をお買い上げ時の「iモード」に設定してください。(P.197)
- 電波が弱いため接続できません。電波の強い場所でもう一度操作を行ってください。

接続できませんでした

- ネットワークの問題で接続できませんでした。しばらく待って操作し直してください。
- テレビ電話をかけたとき何らかの理由により接続できませんでした。

接続できませんでした(503)

- ネットワークの問題で接続できませんでした。しばらく待って操作し直してください。

接続できませんでした(562)

- iモードセンターとの接続に失敗しました。電波状態のよい場所に移動して操作し直してください。


設定時間内に接続できませんでした

- 接続待ち時間設定で設定した時間内に接続できませんでした。設定を変更するか、しばらく待って操作し直してください。(P.197)

セルフモード設定中です

- セルフモードが設定されています。セルフモードを解除してからもう一度操作を行ってください。(P.137)


送信相手が見つかりません

- iC通信の送信先の相手を認識できませんでした。FeliCaマーク「」が正しく重ねあわさっているか、送信先の相手機器が正常かを確認してください。(P.331)

送信できません 宛先を確認してください(451)

- 宛先不明のためメールを送信できませんでした。正しい宛先を入力して送信し直してください。

送信できませんでした

- メール送信中にエラーが発生しました。「」が表示されていないことを確認の上、送信し直してください。再度この表示が出る場合は、しばらく待って送信し直してください。(P.213)
- SMSの宛先が間違っています。正しい宛先(電話番号)を入力して送信し直してください。(P.234)

送信できませんでした(552)

- iモードセンターまたはSMSセンター側の問題で接続できませんでした。しばらく待って操作し直してください。

送信できませんでした 送信先のメールがいっぱいです(551)

- 相手のメール保管件数が最大になっている場合は、iモードセンターでそれ以上メールを保管できません。相手がメール受信できるようになってから、再度送信してください。(P.213)

送信を拒否されました

- SMSの送信を拒否されたため、送信できませんでした。

そのソフトは最新です

- すでに最新のiアプリにバージョンアップされているため、バージョンアップできません。

ソフトに誤りがあります

- iアプリのソフトに必要な情報が設定されていないためダウンロード、バージョンアップできません。

ソフトに誤りがあるためダウンロードできません

- ソフトのデータにエラーがあるため、ダウンロードできません。

ソフトを起動しICカード内データを削除後ソフトを削除してください

- ICカード内にデータがあるため、おサイフケータイ対応iアプリを削除できません。おサイフケータイ対応iアプリを起動して、登録データを削除してからもう一度操作を行ってください。(P.255)

た**対応機種ではありません**

- ダウンロードやバージョンアップしようとしているソフトがFOMA端末に対応していません。

対応していないコンテンツです

- FOMA端末に対応していないデータが含まれています。

対応するサービスがありません

- 対応しているブログサービスが登録されていません。ご利用のサービスに対応しているブログサービスを登録してください。(P.358)

ダイヤル発信制限がかかっています

- ダイヤル発信制限が設定されています。ダイヤル発信制限を解除してからもう一度操作を行ってください。(P.139)

ダウンロードできませんでした

- エラーが発生したため、ダウンロードできませんでした。

ただいま利用制限のためしばらくしてからご利用ください

- i モードパケット定額サービスをご利用の場合、通信が一定時間内に著しく多くなっています。一定時間接続できなくなることがありますので、しばらくたってからi モードをご利用ください。

ただいま i モードメールが混みあっています しばらくお待ちください(553)

- 回線が非常に混み合っています。しばらく待って操作し直してください。

中断されました

- データ通信中にエラーが発生したため、通信を中断しました。

電池不足のためデータ情報を更新できません

- 電池残量がほとんど残っていない場合、microSDメモリーカードのマイドキュメントの[移行可能コンテンツ]に保存されているPDFデータにi モードしおり/マークを追加できません。

同一のトルカが存在するので取得できません

- 重複チェック設定が[行なう]に設定されているときは、取得済みのトルカを取得できません。(P.261)

同時起動できない機能が起動中です

- マルチタスクで同時に起動できない機能です。使っていない機能を終了してからもう一度操作を行ってください。(P.353)

同時に通話できる人数4人を超えています

- 5人以上のメンバーを選んで発信した場合に表示されます。メンバーを4人以内に選択し直してから、再度発信してください。

登録外着信拒否設定中です

- 登録外着信拒否が設定されています。登録外着信拒否を解除してからもう一度操作を行ってください。(P.146)

登録中です しばらくしてからご利用ください(554)

- i モードへのユーザ登録中です。しばらく待って操作し直してください。

登録できるサービスがいっぱいです 上書きされたサービスの楽曲は再生できなくなります 上書きしますか

- 登録できるうた・ホーダイのサービスが上限値を超えています。[はい]を選択すると再生期限の最も古いサービスから上書きされます。また、上書きされたサービスからダウンロードした音楽データは再生できなくなります。

な

入力データまたはURLが長すぎます

- 入力した文字数が多いため、送信できません。文字数を減らしてもう一度送信してください。

入力データをご確認ください(205)

- 入力した内容が間違っています。入力した内容を確認してください。

認証タイプに未対応です(401)

- 認証タイプに未対応のため、サイトやインターネットホームページなどに接続できません。

認証に失敗しました

- 認証パスワードの照合に失敗しました。もう一度認証パスワードを同じに設定して操作を行ってください。(P.329、330、332、333)
- 赤外線通信、i C通信でデータを送受信するときに接続先と認証タイプ(1件/全件)が違っています。認証タイプ(1件/全件)を同じに設定してください。(P.329、330、332、333)

は

パーソナルデータロック中です

- パーソナルデータロックが設定されています。パーソナルデータロックを解除してからもう一度操作を行ってください。(P.137)

非対応のmicroSDです

- FOMA端末に非対応のmicroSDメモリーカードが装着されています。FOMA端末対応のmicroSDメモリーカードを装着してください。(P.307)

表示可能なファイルはありません

- 音楽付スライドショーではJPEG画像のみ表示できます。JPEG画像を保存するか、JPEG画像が保存されている別のフォルダを指定してください。
- 画像にFOMAカード動作制限機能が設定されています。画像を取得時に挿入していたFOMAカードを挿入して、もう一度操作を行ってください。(P.36)

ファイル番号がいっぱいです リセットしてください

- microSDメモリーカードに保存するときに付加される画像のファイル番号が最大値(999-9999)に達しています。ファイル番号リセットを行ってください。(P.181)

フォーマットが必要です

- microSDメモリーカードが正しくフォーマットされていません。FOMA端末でmicroSDメモリーカードをフォーマットしてください。(P.313)

保存期限が過ぎたためファイルを受信できません(492)

- ユーザ取得型添付ファイルの保存期限が過ぎたため、ファイルを取得できません。

保存できませんでした

- 画像、音楽データ、iアプリの保存に失敗しました。
- microSDメモリーカードへの保存に失敗しました。
- 赤外線通信、iC通信やパソコンなどとのデータ通信時にデータの受信に失敗しました。
- バーコードリーダーで読み取った画像またはメモリの保存に失敗しました。
- 着うたフル®を[オススメ設定]で着信音/アラーム音に設定できるのは10Mバイトまでのiモーションです。iモーションのサイズが10Mバイトを超えたため保存に失敗しました。

保存メールがいっぱいのため作成できません

- 保存メールが50件保存されているか、メモリの空き容量がありません。不要な保存メールを削除してください。(P.223)

ボタンロック設定中です

- ボタンロックが設定されています。ボタンロックを解除してからもう一度操作を行ってください。(P.140)

本体メモリがわずかなため保存できない場合があります

- FOMA端末のメモリの空き容量が不足しているため、編集する画像を保存できない場合があります。不要な画像を削除するか、microSDメモリーカードに移動してください。(P.312、321)

本体メモリに空き容量がありません

- FOMA端末のメモリの空き容量が不足しているため、カメラで撮影する画像を保存できません。撮影画質や画像サイズを変更するか、不要な画像を削除してください。(P.159、178、321)
- FOMA端末のメモリの空き容量が不足しています。不要なデータを削除してください。(P.103、193、194、223、258、321、366、373)

本体メモリの空き容量がわずかなです

- FOMA端末のメモリの空き容量が不足しています。撮影画質や画像サイズを変更するか、不要な画像を削除してください。(P.159、178、321)

ま

マイデータBでは利用できません

- Bモードの電話番号表示画面からプッシュトーク発信はできません。

マナーモード中です

- マナーモード中のため、音量を調節できません。マナーモードを解除してからもう一度操作を行ってください。(P.116)

無効なデータを受信しました(XXX)

- サイトやインターネットホームページなどがiモードに対応していません。
- URLが間違っている可能性があります。
- 受信データにエラーがあるため表示できません。

無効な文字を削除しました

- 郵便番号に数字以外の文字は登録できないため、削除しました。

メールアドレスが未登録です

- 選択したブログサービスで投稿用メールアドレスが登録されていません。メールアドレスを登録してください。(P.358)

メールセキュリティ中です

- メールセキュリティ設定が設定されています。メールセキュリティ設定を解除してからもう一度操作を行ってください。(P.142)

メモリに空きがありません

- 電話帳を1,000件登録しています。不要な電話帳のデータを削除してください。(P.103)
- スケジュールを300件登録しています。不要なスケジュールを削除してください。(P.366)
- 赤外線通信、iC通信でデータを送受信するときに、メモリに空きがなくデータを保存できません。
- メモリに空きがなく新しいデータを登録できません。不要なデータを削除してください。(P.326)

メモリ不足です

- メモリが不足したため、処理を中断します。頻繁に表示される場合には、一度電源を入れ直してください。

メモリ不足です 終了します

- メモリが不足したため、処理を終了します。

メモリ不足のため実行できません

- メモリが不足したため、機能を実行できません。

モード切替できません

- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02 (別売)で通信中のため、microSDモード、MTPモードに切り替えることができません。

文字数オーバーのため送信できません

- メール本文の文字数がオーバーしているためメールを送信できません。文字数を減らしてください。

や

読取機による携帯電話内トルカの自動読取機能を利用しますか

- 自動認識設定が[不可]に設定されています。(P.260)

英数字

FOMAカード情報が一致しないため起動できません

- 挿入しているFOMAカードとICカードの対応情報が異なるため起動できません。おサイフケータイ対応 i アプリのダウンロード/初回起動時に挿入していたFOMAカードを使用してください。

FOMAカード情報が一致しないため削除できません

- 挿入しているFOMAカードとICカードの対応情報が異なるため削除できません。おサイフケータイ対応 i アプリのダウンロード/初回起動時に挿入していたFOMAカードを使用してください。

FOMAカード情報が一致しないためダウンロードできません

- 挿入しているFOMAカードとICカードの対応情報が異なるためダウンロードできません。おサイフケータイ対応 i アプリのダウンロード/初回起動時に挿入していたFOMAカードを使用してください。

FOMAカード(UIM)がいっぱいです

- FOMAカード内のSMSがいっぱいです。不要なSMSを削除してください。(P.223)

FOMAカード(UIM)が異なるためご利用できません

- FOMAカード動作制限機能により操作できません。データやファイルを取得時に挿入していたFOMAカードを挿入して、もう一度操作を行ってください。(P.36)

FOMAカード(UIM)が異なるため指定されたソフトが起動できませんでした

- FOMAカード動作制限機能により i アプリを起動できませんでした。データやファイルを取得時に挿入していたFOMAカードを挿入して、もう一度操作を行ってください。(P.36)

FOMAカード(UIM)が挿入されていないためご利用できません

- FOMAカードが挿入されていないため操作できません。データやファイルを取得時に挿入していたFOMAカードを挿入して、もう一度操作を行ってください。(P.36)

FOMAカード(UIM)を挿入してください

- FOMAカードが挿入されていません。FOMAカードを挿入して操作を行ってください。(P.36)

i アプリの通信回数が多くなっています 通信を継続しますか

- i アプリご利用時の通信回数が一定時間内に著しく多い場合に 표시됩니다。i アプリを継続して利用するには[はい]、i アプリの通信を終了して継続するには[いいえ]、i アプリを終了するには[終了]を選択します。

i アプリ利用を継続し通信を行いますか

- i アプリご利用時の通信回数が一定時間内に著しく多い場合に 표시됩니다。i アプリを継続して利用するには[はい]、i アプリの通信を終了して継続するには[いいえ]、i アプリを終了するには[終了]を選択します。

⌘ アプリTo設定されています

- i アプリTo設定が[許可しない]に設定されています。[許可する]に設定してからもう一度操作を行ってください。(P.241)

i モーション再生サイズを超えています

- データ量が最大サイズを超えたため、取得できません。

i モーション再生サイズを超えました

- データ量が最大サイズを超えたため、取得できません。
- 標準タイプの i モーションを再生中に、受信したファイルサイズが500KBを超えたため、取得できません。

i モーション最大サイズを超えています

- データ量が最大サイズを超えたため、取得できません。

i モーション最大サイズを超えました

- ストリーミングタイプの i モーションを再生中に、受信したファイルサイズが10MBを超えたため、取得できません。

ICカードアクセス中のため削除できません

- おサイフケータイ対応 i アプリのICカード内データにアクセス中のため、削除できません。

ICカード内データがいっぱいのためダウンロードできません いずれかのサービスを削除しますか

- おサイフケータイ対応 i アプリのICカード内データがいっぱいのため、ダウンロードできません。[はい]を選択すると、登録しているおサイフケータイのサービス名が表示されます。サービス名を選択し、おサイフケータイ対応 i アプリとICカード内データを削除してください。

ICカード内データにエラーがあるため削除できません

- おサイフケータイ対応 i アプリのICカード内データにエラーがあるため、削除できません。

ICカードロック中です

- ICカードロックが設定されています。ICカードロックを解除してからもう一度操作を行ってください。(P.262)

microSDエラーです

- microSDメモリーカードのアクセス(読み込みなど)に失敗しています。microSDメモリーカードを取外して取付けし直してください。(P.307) 再度、この表示が出た場合、microSDメモリーカードの故障が考えられます。

microSDに空き容量がありません

- microSDメモリーカードの空き容量が不足しているため、カメラで撮影する画像を保存できません。撮影画質や画像サイズを変更するか、不要な画像を削除してください。(P.159、178、321)
- microSDメモリーカードの空き容量が不足しています。不要なデータを削除してください。(P.103、193、194、223、258、321、366、373)

PINロック解除コードがロックされています

- PINロック解除コードがロックされています。ドコモショップ窓口へお問い合わせください。(P.131)

SMSセンター設定を確認してください

- SMSC指定で設定した接続先が間違っています。接続先をお買い上げ時の「ドコモ」に設定してください。(P.236)

SSL通信が無効です

- サーバの認証エラーのため、接続できません。

SSL通信が無効に設定されています

- SSL証明書が[無効]に設定されています。SSL証明書を[有効]に設定してください。(P.198)

SSL通信を切断了しました

- SSL通信中にサイト証明書に問題があり、SSL通信を切断了しました。

URLが正しくありません

- URL入力時、「http://」または「https://」が入力されていないか、間違っています。正しく入力してもう一度操作を行ってください。(P.191)
- URLにエラーがあるため、リンクを表示できません。

URLが長すぎて登録できません

- URLが半角256文字を超えているため、ブックマークに登録できません。(P.191)

エラーが発生しました

- i アプリ実行中にエラーが発生しました。もう一度起動するか、エラー情報を確認してください。(P.250)

“〇〇.ne.jp”宛のメールが混み合っているため、送信することができません(555)

- ※ドメイン名は、送信先により表示が異なります。
- 回線が非常に混み合っています。しばらく待って操作し直してください。

保証とアフターサービス

保証について

- FOMA端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。
記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- FOMA端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はメモなどに控えをお取りくださるようお願いいたします。また、FOMA端末の修理などを行った場合、iモード、iアプリにてダウンロードした情報は、一部を除き著作権法により修理済みのFOMA端末などに移行を行っておりません。
 - ※ 本FOMA端末は、電話帳などのデータをmicroSDメモリーカードに保存していただくことができます。
 - ※ 本FOMA端末は、i モーション、i アプリの利用するデータをmicroSDメモリーカードに保存していただくことができます。
 - ※ 本FOMA端末は、電話帳お預かりサービス(お申し込みが必要な有料サービス)をご利用いただくことにより電話帳などのデータをお預かりセンターに保存していただくことができます。
 - ※ パソコンをお持ちの場合は、ドコモケータイdatalink (P.408)とFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02 (別売)またはFOMA USB接続ケーブル(別売)をご利用いただくことにより、電話帳などに登録された内容をパソコンに転送・保管していただくことができます。

アフターサービスについて

◎調子が悪い場合は

修理を依頼される前に、この取扱説明書の「故障かな?と思ったらまずチェック」をご覧ください。(P.444)

それでも調子がよくないときは、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

◎お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただけます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。

◎保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。
- お買い上げ後の液晶画面・コネクタなどの破損の場合は有料修理となります。

◎以下の場合、修理できないことがあります。

水濡れシールが反応している場合、試験の結果、水濡れ・結露・汗などによる腐食が発見された場合、および内部の基板が破損・変形している場合は修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、修理を実施できる場合でも保証対象外となりますので有料修理となります。

◎保証期間が過ぎた場合は

ご要望により有料修理いたします。

◎部品の保有期間は

FOMA端末の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後6年を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

また、保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」へお問い合わせください。

◎お願い

●FOMA端末および付属品の改造はおやめください。

- ・火災・けが・故障の原因となります。
- ・改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。

以下のような場合は改造とみなされる場合があります。

- 液晶部やボタン部にシールなどを貼る
- 接着剤などによりFOMA端末に装飾を施す
- 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど

- ・改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

●FOMA端末に貼付されている銘版シールは、はがさないでください。

銘版シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘版シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘版シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意ください。

●各種機能の設定や積算通話時間などの情報は、FOMA端末の故障・修理やその他取り扱いによってリセット(クリア)される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。

●FOMA端末の下記の箇所に磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。

使用箇所：受話口部、スピーカー、レンズカバー裏側上部、ジョグの両側

●FOMA端末が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご連絡ください。ただし、FOMA端末の状態によって修理ができないことがあります。

メモリダイヤル(電話帳機能)およびダウンロード情報などについて

●お客様ご自身でFOMA端末などに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。情報内容の変化・消失に関し、当社は何らの義務を負わないものとし、一切の責任を負いかねます。

●FOMA端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様のFOMA端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合があります。

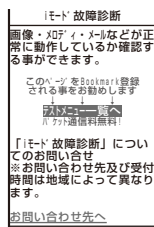
本FOMA端末はFOMA端末にダウンロードした画像・着信メロディを含むデータおよびお客様が作成されたデータを故障修理時に限り移し替えを行います。(一部移し替えできないデータもあります。また、故障の程度によっては移し替えできない場合があります。)

※FOMA端末に保存されたデータの容量により、移し替えに時間がかかることや移し替えできない場合があります。

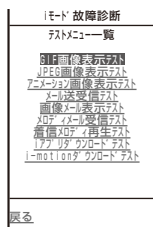
i モード故障診断サイトについて

ご利用中のFOMA端末において、メール送受信や画像・メロディのダウンロードなどが正常に動作しているかを、お客様ご自身でご確認いただけます。

TOP画面



テストメニュー一覧画面



●「i モード故障診断サイト」への接続方法

i モードサイト : [i Menu] → [お知らせ] → [サービス・機能] → [i モード]
→ [i モード故障診断]



- i モード故障診断のパケット通信料は無料です。
※ 海外からのアクセスの場合は有料となります。
- FOMA端末の機種によりテスト項目は異なります。また、テスト項目は変更になることがあります。
- 各テスト項目で動作をご確認する際は、サイト内の注意事項をよくお読みになり、テストを行ってください。
- i モード故障診断サイトへの接続およびメール送信テストを行う際に、お客様のFOMA端末固有の情報(機種名やメールアドレスなど)が、自動的にサーバ(i モード故障診断サーバ)に送信されます。当社は送信された情報を、i モード故障診断以外の目的には利用いたしません。
- ご確認の結果、故障と思われる場合は、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」までお問い合わせください。

ソフトウェアを更新する

(ソフトウェア更新)

ソフトウェア更新について

FOMA端末のソフトウェアを更新する必要があるかどうかをネットワークに接続してチェックし、必要な場合にはパケット通信を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新する機能です。

※ ソフトウェア更新を行う場合のパケット通信料は無料です。

ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページおよび i Menuの「お知らせ」にてご案内させていただきます。

ソフトウェアを更新するには、「自動更新」、「即時更新」、「予約更新」の3つの方法があります。

自動更新	新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。
即時更新	更新したいときにすぐに更新します。
予約更新	更新したい日時を予約すると、予約した日時に自動的にソフトウェアを更新します。


- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新は、FOMA端末に登録された電話帳、カメラ画像、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行うことができますが、お客様のFOMA端末の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。(ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください)

ご利用にあたって

- ・ 接続先選択を[i モード(FOMAカード)]以外に設定している場合もソフトウェアを更新できます。
- ・ ソフトウェアを更新する場合は、電池を十分に充電してください。
- ・ 以下の場合はソフトウェアを更新できません。
 - 日付時刻を設定していないとき
 - 通話中
 - 「電波」が表示されているとき
 - セルフモード設定中
 - おまかせロック設定中
 - ボタンロック設定中(自動更新、予約更新は可能)
 - 電池残量が不足しているとき
 - FOMAカードを挿入していないとき
 - 他の機能が動作中のとき
 - パソコンなど外部機器と接続中のとき
- ・ ソフトウェア更新(ダウンロード、書換え)には時間がかかることがあります。
- ・ ソフトウェア更新中はめざまし時計、スケジュールアラームは動作しません。
- ・ ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能および、その他の機能を利用できません。(ダウンロード中は音声着信が可能です)
- ・ ソフトウェアを更新するときは、サーバ(当社のサイト)へSSL通信を行います。あらかじめSSL証明書を[有効]に設定してください。(お買い上げ時:[有効])(P.198)
- ・ ソフトウェア更新は、電波が強く、アンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに実行することをおすすめします。
 - ※ ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態のよい場所でソフトウェアを更新してください。
- ・ すでにソフトウェア更新済みの場合は、ソフトウェア更新のチェックを行った際に「更新は必要ありません このままご利用ください」と表示されます。
- ・ ソフトウェア更新後、表示されていた i モードセンター蓄積状態表示のアイコンは消えます。また、メール選択受信を[ON]に設定している場合、ソフトウェア更新中にメールが届くと、ソフトウェア更新後にメールがあることを通知する画面が表示されないことがあります。
- ・ ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報(機種や製造番号など)が、自動的にサーバ(当社が管理するソフトウェア更新用サーバ)に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ・ ソフトウェア更新に失敗した場合、「書換え失敗しました」と表示され、一切の操作ができなくなります。この場合は、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。
- ・ 海外ではソフトウェア更新をご利用できません。

ソフトウェア更新を自動で行う(自動更新)

新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。

書換え可能な状態になると、「」が表示され、書換え時刻の確認を行い、書換え時刻の変更や今すぐ書換えをするか選択できます。

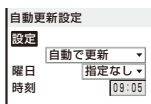
1 メニューで[設定]→[管理]→[ソフトウェア更新]を選び を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 端末暗証番号を入力し、 (OK)を押す


- 入力した端末暗証番号は「****」で表示されます。
- お買い上げ時、端末暗証番号は「0000」に設定されています。

3 [自動更新設定]を選び を押す



4 [設定]に自動更新を行うかどうかを設定する

[自動で更新] : ソフトウェアを自動的に更新します。

[更新の通知のみ] : ソフトウェア更新が必要なときに、待受画面に「」(ソフトウェア更新通知)を表示します。

[設定しない] : ソフトウェアを自動的に更新しません。

5 [曜日]にソフトウェア更新を行う曜日を設定する

[月～日]、[指定なし]から選択します。

6 [時刻]にソフトウェア更新を開始する時刻を設定する

24時間制で入力します。

7 (完了)を押す

自動更新設定が設定されます。

自動更新設定を[設定しない]に設定した場合



[はい]を選択します。

ソフトウェア更新情報を受信すると



自動更新設定を[自動で更新]に設定していると、待受画面に「」(ソフトウェア更新予告)の通知情報アイコンが表示されます。


ソフトウェアの更新日時を確認する場合

待受画面で  (リンク) を押し、「」を選択します。更新日時を変更したい場合は[時刻変更]を選択します。更新を開始する場合は[今すぐ書換え]を選択します。

2/ 1 (金) 9:05 am

ソフトウェア更新通知



自動更新設定を[更新の通知のみ]に設定していると、待受画面に「」(ソフトウェア更新通知)の通知情報アイコンが表示されます。

ソフトウェア更新を起動する場合

待受画面で  (リンク) を押して「」を選択し、「はい」を選択します。

- ソフトウェア更新の通知情報アイコンは、ドコモから通知があった場合のみ表示されます。

ソフトウェア更新を起動する

1 メニューで[設定]→[管理]→[ソフトウェア更新]を選び を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 端末暗証番号を入力し、 (OK)を押す

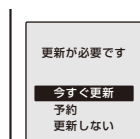
- 入力した端末暗証番号は「****」で表示されます。
- お買い上げ時、端末暗証番号は「0000」に設定されています。

3 [更新実行]を選び を押す



SSL通信が開始され、ソフトウェア更新が必要かどうかをチェックします。

4 更新が必要なときは、更新するタイミングを選び を押す



[今すぐ更新]：ソフトウェアの更新を開始します。(即時更新) サーバが混みあっていると更新できないことがあります。

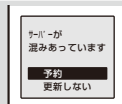
[予約]：ソフトウェア更新を開始する日時を予約します。(予約更新)

[更新しない]：ソフトウェア更新を開始しません。

更新の必要がない旨が表示される場合

ソフトウェアの更新は必要ありません。このままご利用ください。

- サーバが混みあっている場合、右の画面が表示されます。予約する場合は、「予約」を選択して予約日時を設定してください。



すぐにソフトウェアを更新する(即時更新)

1 更新方法選択画面で[今すぐ更新]を選び を押す



しばらくすると、ダウンロードが開始されます。

- ダウンロードが開始されると、操作2は操作しなくても自動的に実行されます。

ダウンロードを中止する場合

ダウンロード中に  (中止) を押します。

- ダウンロードの途中で中止すると、それまでダウンロードしたデータは削除されます。

2 ダウンロードが終了したら (OK) を押す



ソフトウェアの書換えが開始され、着信ランプが点灯します。書換え完了後、自動的にFOMA端末を再起動します。

- ソフトウェアの書換え中は、すべてのボタン操作が無効となります。更新を中止することもできません。

- FOMA端末が再起動すると、待受画面に「」(ソフトウェア更新完了)が表示されます。確認していただきたい情報がある場合は、「」(ソフトウェア更新説明あり)が表示されます。アイコンを選択して通知情報を確認すると表示が消えます。

日時を予約してソフトウェアを更新する(予約更新)

ダウンロードに時間がかかる場合、サーバが混みあっている場合には、あらかじめソフトウェア更新を開始する日時をサーバと通信して設定しておくことができます。

例：ソフトウェア更新を2月13日(水)1:05に予約する


1 更新方法選択画面で[予約]を選び を押す

予約候補一覧	
2/13(水)	1:05
2/13(水)	3:44
2/13(水)	4:18
2/13(水)	4:44
2/13(水)	5:28
2/13(水)	5:55
2/13(水)	6:23
2/13(水)	6:57
2/13(水)	7:15
2/13(水)	7:50
2/13(水)	8:27
2/13(水)	8:58

サーバと通信を行い、サーバの予約候補一覧を表示します。

- ソフトウェア更新の予約では、サーバの時刻が表示されます。

その他の日時を選択する場合

 (その他) を押し、希望日、希望時間帯、希望時間を選択します。希望時間帯選択画面ではサーバの予約空き状況が、「○: 空きあり」「△: 空きわずか」「×: 空きなし」と表示されます。

予約を中止する場合

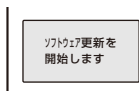
 (中止) を押します。

2 予約する日時→[はい]を選びを押す



サーバと通信を行い、予約を完了します。

予約時刻になると



左の画面が表示されます。約5秒後に自動的にソフトウェア更新が開始され、着信ランプが点滅します。

- 予約時刻前には、電波の十分届くところで待受画面を表示しておいてください。

- 他の機能を使用していると、予約時刻になっても開始しないことがありますのでご注意ください。
- 予約時刻と同じ時刻にめざまし時計/スケジュールアラームなどを設定している場合、ソフトウェア更新が優先され、アラームなどが鳴らないことがあります。
- 予約が完了したあとにデーター一括削除を行ったり、電池パックを外した状態または空の状態ではFOMA端末をしばらく放置すると、日付時刻がリセットされ、予約時刻になってもソフトウェア更新は起動しません。再度ソフトウェア更新の予約を行ってください。

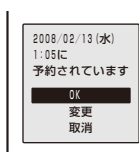
予約を確認する

1 メニューで[設定]→[管理]→[ソフトウェア更新]を選びを押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 端末暗証番号を入力し、 (OK)を押す

3 [更新実行]を選びを押す



予約済み場合は、予約内容が表示されます。

予約を変更する場合

[変更]を選択します。サーバと通信を行い、希望日時を選択します。

予約を取り消す場合

[取消]→[はい]を選択します。サーバと通信を行い、予約を取り消します。

まずはじめに、パターンデータの更新を行い、パターンデータを最新にしてください。

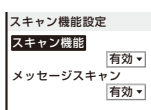
サイトからのダウンロードやiモードメールなど外部からFOMA端末に取り込んだデータやプログラムについて検知して、障害を引き起こす可能性を含むデータを削除したりアプリケーションの起動を中止します。

- チェックのためにパターンデータを使います。パターンデータは新たな問題が発見された場合に随時バージョンアップされますので、パターンデータを更新してください。(P.463)
- スキャン機能は、ホームページの閲覧やメール受信などの際に携帯電話に何らかの障害を引き起こすデータの侵入から一定の防衛手段を提供する機能です。各障害に対応したパターンデータが携帯電話にダウンロードされていない場合、または各障害に対応したパターンデータが存在しない場合、本機能にて障害などの発生を防ぐことができませんので、あらかじめご了承ください。
- パターンデータは携帯電話の機種ごとにデータの内容が異なります。よって当社の都合により、端末発売開始後3年を経過した機種向けパターンデータの配信は停止することがありますので、あらかじめご了承ください。

スキャン機能を設定する

データやプログラムを実行する際、自動的にチェックするかどうかを設定します。

1 メニューで[設定]→[管理]→[スキャン機能]→[スキャン機能設定]を選び を押す



- 【スキャン機能】 : スキャン機能を実行するかどうかを設定します。
 【メッセージスキャン】 : スキャン機能が[有効]の場合、SMSにスキャン機能を実行するかどうかを設定します。

2 【スキャン機能】に[有効]を選択する

【有効】 : スキャン機能を実行します。障害を引き起こすデータを検出した場合、5段階の警告レベルで表示します。

【無効】 : スキャン機能を実行しません。

設定を変更した場合

【はい】を選択します。

3 【メッセージスキャン】に[有効]を選択する

【有効】 : SMSにスキャン機能を実行します。本文に電話番号またはURLが含まれる場合、メッセージが表示されます。

【無効】 : SMSにスキャン機能を実行しません。

設定を変更した場合

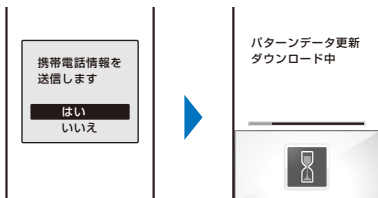
【はい】を選択します。

パターンデータを更新する

- 1 メニューで[設定]→[管理]→[スキャン機能]→[パターンデータ更新]を選び  を押す




- 2 [はい]→[はい]を選び  を押す



パターンデータが最新の場合

パターンデータの更新は不要です。このままお使いください。

- パターンデータ更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報(機種や製造番号など)が、自動的にサーバ(当社が管理するスキャン機能用サーバ)に送信されます。当社は送信された情報を、スキャン機能以外の目的には利用いたしません。
- 以下の場合はパターンデータを更新できません。
 - 日付時刻を設定していないとき
 - 通話中
 - オールロック設定中
 - ボタンロック設定中
 - 他の機能が動作中のとき
 - 国際ローミング中
 - 「」が表示されているとき
 - セルフモード中
 - おまかせロック設定中
 - FOMAカードを挿入していないとき
 - パソコンなど外部機器と接続中のとき
- ダウンロードの途中で中止すると、それまでダウンロードされたデータは削除されます。

パターンデータを自動更新するかどうかを設定する

パターンデータの更新を自動的に行うかどうかを設定します。

- 1 メニューで[設定]→[管理]→[スキャン機能]→[自動更新設定]を選び  を押す





[有効]：パターンデータを自動的に更新します。

[無効]：パターンデータを自動的に更新しません。

- 2 [有効]→[はい]→[はい]を選び  を押す


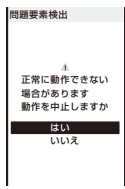
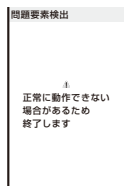
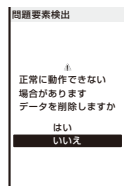
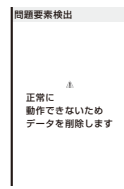
自動更新設定が設定されます。

- 自動更新設定を[有効]に設定した場合、パターンデータの自動更新が完了すると、待受画面に「」(パターンデータ更新成功)が表示されます。パターンデータの自動更新に失敗した場合は、「」(パターンデータ更新推奨)が表示されます。アイコンを選択して通知情報を確認すると表示が消えます。
- 電池パックを外した状態または空の状態でFOMA端末をしばらく放置すると、日付時刻がリセットされ、自動更新が正しく動作しない場合があります。

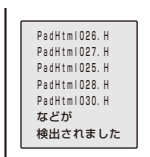
スキャン結果の表示について

障害を引き起こすデータを検出した場合、警告画面が表示されます。

■ スキャン結果の表示

警告レベル0	警告レベル1	警告レベル2	警告レベル3	警告レベル4
				
処理を継続します。	処理を中止するかどうかを確認します。	処理を中止します。	処理を中止し、対象データを削除するかどうかを確認します。	処理を中止し、対象データを削除します。

■ 検出された問題要素の表示



警告画面で「」(詳細)を押すと、問題要素の名前が表示されます。

- ・ 問題要素が6個以上検出された場合は、6個目以降の問題要素名は省略されます。

パターンデータのバージョンを表示する

- 1 メニューで[設定]→[管理]→[スキャン機能]→[バージョン表示]を選び  を押す



主な仕様

■本体

品名	FOMA SO905iCS		
サイズ	高さ113mm×幅50mm×厚さ24mm(閉じているとき)		
質量	約145g(電池パック装着時)		
連続待受時間	ネットワーク	3G/GSM切替	
	FOMA/3G	3G	移動時：約380時間
		自動	移動時：約360時間 静止時：約520時間
	GSM	自動	静止時：約290時間
連続通話時間	ネットワーク	3G/GSM切替	
	FOMA/3G	3G	音声電話時：約220分
		自動	テレビ電話時：約120分
	GSM	自動	音声電話時：約230分
充電時間	ACアダプタ：約140分		
	DCアダプタ：約140分		
液晶部	方式	ディスプレイ：TFT 1,677万色	
	サイズ	ディスプレイ：約2.7inch	
	画素数	ディスプレイ：414,720画素(480ドット×864ドット)	
撮像素子	種類	インカメラ：CMOS	
		アウトカメラ：CMOS	
	サイズ	インカメラ：1/10inch	
		アウトカメラ：1/3.2inch	
	有効画素数	インカメラ：約32万画素 アウトカメラ：約510万画素	
カメラ部	記録画素数	インカメラ：約31万画素	
		アウトカメラ：約500万画素	
	ズーム	インカメラ：ズームできません。	
		アウトカメラ：最大約48.0倍 (光学ズーム：約3.0倍×デジタルズーム：約16.0倍)	
記録部	静止画記録枚数	約2,500枚(データBOXの場合)※1	
	静止画連続撮影	4枚	
	静止画ファイル形式	JPEG	
	動画録画時間	データBOXの場合：約434秒※2 microSDメモリーカード(64MB)の場合：約60分※3	
	動画ファイル形式	MP4	
音楽再生	連続再生時間	i モーション：約420分	
		着うたフル®：約780分※4	
		WMA：約840分※4	
		Music&Videoチャンネル：約1,140分(音声)※4、約330分(動画)	
保存容量	着うた®/着うたフル®	約300.6MB	

※1 画像サイズ：[QCIF (176×144ドット)] 撮影画質：[スタンダード] ファイルサイズ：19Kバイト

※2 下記の条件で保存できる動画1件あたりの最大録画時間
 画像サイズ：[sQCIF (128×96ドット)] 撮影種別：[映像+音声]
 撮影画質：[スタンダード] ファイルサイズ制限：メール添付(大)

※3 下記の条件で保存できる動画1件あたりの最大録画時間
 画像サイズ:[sQCIF(128×96ドット)] 撮影種別:[映像+音声]
 撮影画質:[スタンダード] ファイルサイズ:制限なし

※4 バックグラウンド再生対応

■電池パック

品名	電池パック SO02
使用電池	リチウムイオン電池
公称電圧	DC 3.7V
公称容量	870mAh

FOMA端末の保存・登録・保護件数

種 別		保存・登録件数	保護件数
電話帳※1		最大1,000	—
スケジュール		最大300	—
テキストメモ		最大10	—
メール (iモードメールと SMSの合計)	受信メール※2	最大1,000	最大500
	送信メール※2	最大500	最大250
	保存メール※2	最大50	—
	エリアメール※2	最大30	—
	テンプレート※3	最大50	—
メッセージ	メッセージR	最大20	最大20
	メッセージF	最大20	最大20
ブックマーク	iモード	最大200	—
	フルブラウザ	最大200	—
画面メモ※4		最大100	最大50
iアプリ※2※3		最大100(メール連動型iアプリ最大5件を含む)	—
画像※2※5		最大2,500	—
Music&Videoチャンネル(配信番組)※2		最大2	—
Music&Videoチャンネル(再保存番組)※2		最大10	—
動画/iモーション※2※6		最大150	—
メロディ※2※6		最大200	—
キャラ電※2※6		最大50	—
PDFデータ※2※3		最大50	—
きせかえツール※2※6		最大50	—
トルカ		最大100	—
ブログ投稿サービス情報ファイル		最大22	—

※1 50件までFOMAカードに保存できます。

※2 実際の保存・登録可能件数は、データにより少なくなることがあります。

※3 お買い上げ時に登録されているデータを含みます。

※4 実際の保存・登録可能件数、保護件数は、データにより少なくなることがあります。

※5 お買い上げ時に登録されているデコメ絵文字、お買い上げ時に[スーパーモンキーボール]フォルダに登録されている画像を含みます。

※6 お買い上げ時に登録されているデータを含みません。

携帯電話機の比吸収率などについて

★ Mobile Phone GSM/GPRS 900/1800/1900&UMTS JP/EU

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種FOMA SO905iCSの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種 of 携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機FOMA SO905iCSのSARの値は0.424W/kgです。この値は、財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/index.html>

ドコモのホームページ

<http://www.nttdocomo.co.jp/product/>

ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ

<http://www.SonyEricsson.co.jp/product/SAR/>

※ 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

United States & Canada

THIS PHONE MODEL HAS BEEN CERTIFIED IN COMPLIANCE WITH THE GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

The SO905iCS mobile phones have been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. Your wireless phone is a radio transmitter and receiver. It is designed to not exceed the limits* of exposure to radio frequency (RF) energy set by governmental authorities. These limits establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by international scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a safety margin designed to assure the safety of all individuals, regardless of age and health.

The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands. While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves. For more information on SAR, please refer to the safe and efficient use chapter in the User Guide.

The highest SAR value as reported to the authorities for this phone model when tested for use by the ear is 0.62 W/kg*, and when worn on the body is 0.26 W/kg* for speech and 0.35 W/kg* for data calls. Body worn measurements are made while the phone is in use and worn on the body with a Sony Ericsson accessory supplied with or designated for use with this phone. It is therefore recommended that only Ericsson and Sony Ericsson original accessories be used in conjunction with Sony Ericsson phones.

Before a phone model is available for sale to the public in the US, it must be tested and certified by the Federal Communications Commission (FCC) that it does not exceed the limit established by the government-adopted requirement for safe exposure. The tests are performed in positions and locations (i.e., by the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The FCC has granted an Equipment Authorization for this phone model with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. While there may be differences between the SAR levels of various phones, all mobile phones granted an FCC equipment authorization meet the government requirement for safe exposure. SAR information on this phone model is on file at the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/fccid> after searching on FCC ID PY7A3624021 Additional information on SAR can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at <http://www.phonefacts.net>.

* *In the United States and Canada, the SAR limit for mobile phones used by the public is 1.6 watts/kilogram (W/kg) averaged over one gram of tissue. The standard incorporates a margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.*

** *This paragraph is only applicable to authorities and customers in the United States.*

Europe

This mobile phone model SO905iCS has been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. These requirements are based on scientific guidelines that include safety margins designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands.

While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves.

For more information on SAR, please refer to the safety chapter in the User's Guide.

SAR data information for residents in countries that have adopted the SAR limit recommended by the International Commission of Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is 2 W/kg averaged over ten (10) gram of tissue (for example European Union, Japan, Brazil and New Zealand):

The highest SAR value for this model phone tested by Sony Ericsson for use at the ear is 1.01 W/kg (10g).

Radio Frequency (RF) Exposure and SAR

Your mobile phone is a low-power radio transmitter and receiver.

When it is turned on, it emits low levels of radio frequency energy (also known as radio waves or radio frequency fields).

Governments around the world have adopted comprehensive international safety guidelines, developed by scientific organizations, e.g. ICNIRP (International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection) and IEEE (The Institute of Electrical and Electronics Engineers Inc.), through periodic and thorough evaluation of scientific studies. These guidelines establish permitted levels of radio wave exposure for the general population. The levels include a safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health, and to account for any variations in measurements.

Specific Absorption Rate (SAR) is the unit of measurement for the amount of radio frequency energy absorbed by the body when using a mobile phone. The SAR value is determined at the highest certified power level in laboratory conditions, but the actual SAR level of the mobile phone while operating can be well below this value. This is because the mobile phone is designed to use the minimum power required to reach the network.

Variations in SAR below the radio frequency exposure guidelines do not mean that there are variations in safety. While there may be differences in SAR levels among mobile phones, all Sony Ericsson mobile phone models are designed to meet radio frequency exposure guidelines.

Before a phone model is available for sale to the public, it must be tested and certified to the FCC that it does not exceed the limit established by the government-adopted requirement for safe exposure. The tests are performed in positions and locations (that is, at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. For body worn operation, this phone has been tested and meets FCC RF exposure guidelines when the handset is positioned a minimum of 15 mm from the body without any metal parts in the vicinity of the phone or when used with the original Sony Ericsson body worn accessory intended for this phone. Use of other accessories may not ensure compliance with FCC RF exposure guidelines.

SAR information for this mobile phone model is included with the material that comes with this mobile phone. This information can also be found, together with more information on radio frequency exposure and SAR, on:

www.sonyericsson.com

Guidelines for Safe and Efficient Use

Please read this information before using your mobile phone.



These instructions are intended for your safety. Please follow these guidelines. If the product has been subject to any of the conditions listed below or you have any doubt as to its proper function make sure you have the product checked by a certified service partner before charging or using it. Failure to do so might entail a risk of product malfunction or even a potential hazard to your health.

Recommendations for safe use of product (mobile phone, battery, charger and other accessories)

- ☐ Always treat your product with care and keep it in a clean and dust-free place.
- ☐ **Warning!** May explode if disposed of in fire.
- ☐ Do not expose your product to liquid or moisture or humidity.
- ☐ Do not expose your product to extremely high or low temperatures. Do not expose the battery to temperatures above +35°C (+95°F).
- ☐ Do not expose your product to open flames or lit tobacco products.



- ☐ Do not drop, throw or try to bend your product.
- ☐ Do not paint your product.
- ☐ Do not attempt to disassemble or modify your product.



- ☐ Do not close your product with an object inserted between keypad and display if you have a clamshell phone; this may damage your product.
- ☐ Do not use your product near medical equipment without requesting permission from your treating physician or authorized medical staff.
- ☐ Do not use your product when in, or around aircraft, or areas showing the sign "turn off two-way radio".
- ☐ Do not use your product in an area where a potentially explosive atmosphere exists.
- ☐ Do not place your product or install wireless equipment in the area above an air bag in your car.
- ☐ **Caution:** Cracked or broken displays may create sharp edges or splinters that could be harmful upon contact.

CHILDREN



KEEP OUT OF CHILDRENS REACH. DO NOT ALLOW CHILDREN TO PLAY WITH YOUR MOBILE PHONE OR ITS ACCESSORIES. THEY COULD HURT THEMSELVES OR OTHERS, OR COULD ACCIDENTALLY DAMAGE THE MOBILE PHONE OR ACCESSORY. YOUR MOBILE PHONE OR ITS ACCESSORY MAY CONTAIN SMALL PARTS THAT COULD BECOME DETACHED AND CREATE A CHOKING HAZARD.

Power supply (Charger)

Connect the AC power adapter only to designated power sources as marked on the product. Make sure the cord is positioned so that it will not be subjected to damage or stress. To reduce risk of electric shock, unplug the unit from any power source before attempting to clean it. The AC power adapter must not be used outdoors or in damp areas. Never alter the cord or plug.

Battery

We recommend that you fully charge the battery before you use your mobile phone for the first time. A new battery or one that has not been used for a long time could have reduced capacity the first few times it is used. The battery should only be charged in temperatures between +5°C (+41°F) and +35°C (+95°F).

Use only original batteries intended for use with your mobile phone. Using other batteries and chargers could be dangerous.

Talk and standby times depend on several different conditions such as signal strength, operating temperature, application usage patterns, features selected and voice or data transmissions when the mobile phone is being used.

Turn off your mobile phone before removing the battery. Do not put the battery into your mouth. Battery electrolytes may be toxic if swallowed. Do not let the metal contacts on the battery touch another metal object. Doing this could short-circuit and damage the battery. Use the battery for the intended purpose only.

Personal medical devices

Mobile phones may affect the operation of pacemakers and other implanted equipment. Please avoid placing the mobile phone over the pacemaker, e.g. in your breast pocket. When using the mobile phone, use it at the ear on the opposite side of the body to the pacemaker. If a minimum distance of 22 cm (8.7 inches) is kept between the mobile phone and the pacemaker, the risk of interference is limited. If you have any reason to suspect that interference is taking place, immediately turn off your mobile phone. Contact your medical doctor for more information.

For other medical devices, please consult your physician and the manufacturer of the device.

Driving

Please check if local laws and regulations restrict the use of mobile phones while driving or require drivers to use handsfree solutions.

For the use of mobile phones in the vehicle, please follow instructions from vehicle manufacturers.

Always pay full attention to driving and pull off the road and park before making or answering a call if driving conditions so require.

Emergency calls

Mobile phones operate using radio signals, which cannot guarantee connection in all conditions. You should therefore never rely solely upon any mobile phone for essential communications (e.g. medical emergencies).

Emergency calls may not be possible in all areas, on all cellular networks, or when certain network services and/or mobile phone features are in use. Check with your local service provider.

Efficient use

Hold your mobile phone as you would any other phone. Do not cover the hinge area when the phone is in use, as this affects call quality and may cause the phone to operate at a higher power level than needed, thus shortening talk and standby times.

Disposal of old electrical and electronic equipment

This symbol indicates that all electrical and electronic equipment included shall not be treated as household waste. Instead it shall be left at the appropriate collection point for recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling this product, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

Disposing of the battery

Please check local regulations for disposal of batteries or call your local Sony Ericsson Call Center for information.

The battery should never be placed in municipal waste. Use a battery disposal facility if available.

Memory Card

If your product comes complete with a removable memory card, it is generally compatible with the handset purchased but may not be compatible with other devices or the capabilities of their memory cards. Check other devices for compatibility before purchase or use. If your product is equipped with a memory card reader, check memory card compatibility before purchase or use.

Memory cards are generally formatted prior to shipping. To reformat the memory card, use a compatible device. Do not use the standard operating system format when formatting the memory card on a PC. For details, refer to the operating instructions of the device or contact customer support.

WARNING:

If your device requires an adapter for insertion into the handset or another device, do not insert the card directly without the required adapter.

Precautions on Memory Card Use

- ☐ Do not expose the memory card to moisture.
- ☐ Do not touch terminal connections with your hand or any metal object.
- ☐ Do not strike, bend, or drop the memory card.
- ☐ Do not attempt to disassemble or modify the memory card.
- ☐ Do not use or store the memory card in humid or corrosive locations or in excessive heat such as a closed car in summer, in direct sunlight or near a heater, etc.
- ☐ Do not press or bend the end of the memory card adapter with excessive force.
- ☐ Do not let dirt, dust, or foreign objects get into the insert port of any memory card adapter.
- ☐ Check you have inserted the memory card correctly.
- ☐ Insert the memory card as far as it will go into any memory card adapter needed. The memory card may not operate properly unless fully inserted.
- ☐ We recommend that you make a backup copy of important data. We are not responsible for any loss or damage to content you store on the memory card.
- ☐ Recorded data may be damaged or lost when you remove the memory card or memory card adapter, turn off the power while formatting, reading or writing data, or use the memory card in locations subject to static electricity or high electrical field emissions.

Protection of personal information

To safeguard your privacy and prevent information being accessible to a third party, you should erase all personal data before selling or disposing of the product. To delete personal data, perform a master reset, remove the memory card or format the media memory. DELETION OF MATERIAL FROM THE PHONE AND MEDIA MEMORIES DOES NOT ENSURE THAT SAID INFORMATION CANNOT BE RECOVERED BY A SUBSEQUENT USER. DoCoMo/SONY ERICSSON DOES NOT WARRANT AGAINST A SUBSEQUENT USER OF THE DEVICE ACCESSING YOUR INFORMATION AND DOES NOT ASSUME ANY RESPONSIBILITY FOR SUBSEQUENT DISCLOSURE OF SAID INFORMATION EVEN IF A MASTER RESET AND A MEDIA MEMORY FORMAT HAS BEEN PERFORMED. If you are concerned about such potential disclosure retain your device or secure its permanent destruction.

Accessories

DoCoMo recommends use of DoCoMo's original accessories for safe and efficient use of its products. Use of third-party accessories may decrease performance or pose a risk to your health or safety.

LOUDNESS WARNING:

Please adjust the audio volume cautiously when using third-party audio accessories to avoid volume levels that may be harmful to your hearing. DoCoMo does not test use of third-party audio accessories with this mobile phone. DoCoMo recommends using only DoCoMo's original audio accessories.

FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions :

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.



Declaration of Conformity for SO905iCS

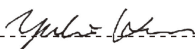
We, Sony Ericsson Mobile Communications AB of Nya Vattentorget SE-221 88 Lund, Sweden declare under our sole responsibility that our product

Sony Ericsson type AAD-3624021-BV

and in combination with FOMA global AC charger 01(MODEL:MAS-BH0008-A 002), to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards EN 301 511:V9.0.2, EN 301 908-1:V2.2.1, EN 301 908-2:V2.2.1, EN 301 489-24:V1.3.1, EN 301 489-7:V1.3.1, EN 301 489-3:V1.4.1, EN 302 291-2:V1.1.1, and EN 60950-1:2006, following the provisions of, Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment Directive 1999/5/EC

Lund, December 2007

CE 0682

Signature 

Yukio Kubota, Head of Product Business Unit JAPAN

われわれはR&TTE指令の要求事項を満たしています(1999/5/EC)

We fulfill the requirements of the R&TTE Directive (1999/5/EC)

輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省へお問い合わせください。

